
第8章 介護事業従事者調査

章目次

第8章 介護事業従事者調査

1	回答者の属性	473
問1	性別	473
問2	年齢（令和元年10月1日現在）	473
2	就業形態について	474
問3	住まい及び通勤状況について	474
問4	職場のサービス種別	477
問5	勤務先の事業所の全体職員数（パート・アルバイト・派遣・委託含む）	478
問6	就業形態について	479
問7	担当する仕事	480
問8	職位について	482
問9	今より上位の職位を目指すか	483
問10	就労年数（令和元年10月1日時点）	484
問11	介護の仕事に興味を持ったきっかけ	486
問11-1	【「在学中に就職指導等を受けて」と回答した方】就職指導を受けた学校	487
問12	現在の職業を選択した理由	488
問13	現在の職場を知ったきっかけ	490
問14	現在の職場を選択した理由	491
3	資格等について	493
問15	取得している資格	493
問16	今後取得したい資格	495
4	研修・講習会について	497
問17	職場以外で行われた介護分野に関する研修・講習会の参加状況（過去1年間）	497
問17-1	【「研修・講習会に参加したことがある」と回答した方】 文京区主催の研修等への参加状況	498
問17-2	【「研修・講習会に参加したことがある」と回答した方】 職場以外で参加した介護分野に関する研修・講習会について	499
問17-3	【「研修・講習会に参加したことがない」と回答した方】不参加の理由	505
問18	今後、文京区で参加したい研修・講習会	506
5	勤務条件について	508
問19	収入（賞与及び残業・交通費等諸手当等を含む）について	508
問20	主たる収入以外の全ての収入 （賞与及び残業・交通費等諸手当等を含む）について	510
問21	1週間の労働日数	512
問22	1週間の労働時間（残業時間含む労働時間）	513

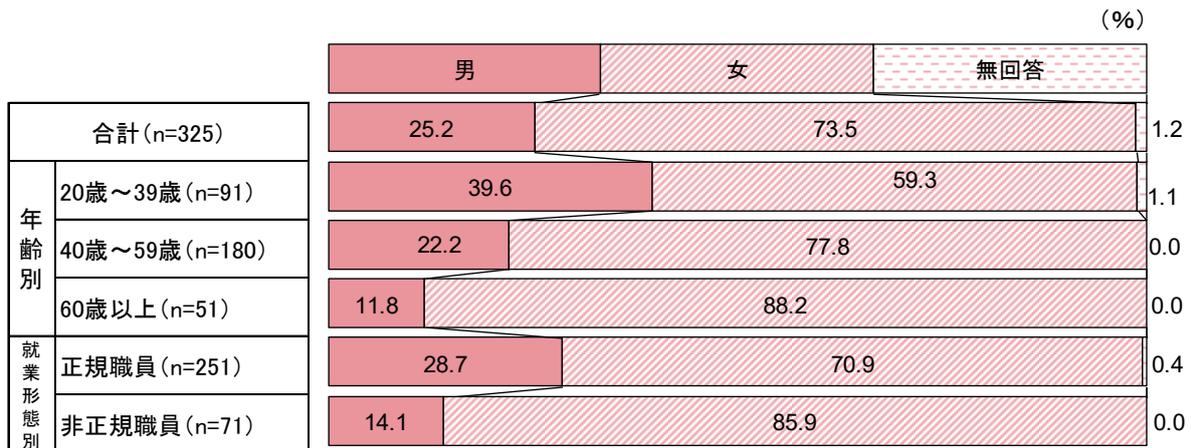
問 23	深夜勤務の有無	514
問 23-1	【「深夜勤務がある」と回答した方】1か月当たりの平均深夜勤務日数	514
問 24	有給休暇の年間取得状況	515
6	仕事の満足度について	516
問 25	仕事の満足度	516
問 26	介護の仕事の継続意向	523
問 27	労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等	524
問 28	職場の人間関係等への悩み、不安、不満等	526
問 29	利用者への悩み、不安、不満等	528
問 30	利用者家族への悩み、不安、不満等	530
問 31-1	利用者やその家族、上司、同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等の経験 の有無（過去1年間）	532
問 31-2	利用者やその家族、上司、同僚、部下から次のセクハラ・パワハラ等の経験 内容（過去1年間）	533
問 32	現在の職場でやりがい（働きがい）を感じること	536
問 33	介護に携わる人材を増やすために必要なこと	538
問 34	介護の仕事を人に勧めたいか	540
7	区への意見、要望	542
問 35	区の高齢者施策や介護保険制度への意見、要望	542

1 回答者の属性

問1 性別

性別は、「男性」25.2%、「女性」73.5%となっています。
 年齢別にみると、区分が上がるにつれ「女性」の割合が高くなっており、20歳～39歳では、「女性」が59.3%に対し、60歳以上では88.2%となっています。
 就業形態別にみると、正規職員で「女性」が70.9%に対し、非正規職員で85.9%と高くなっています。

図 8.1 性別/年齢別/就業形態別

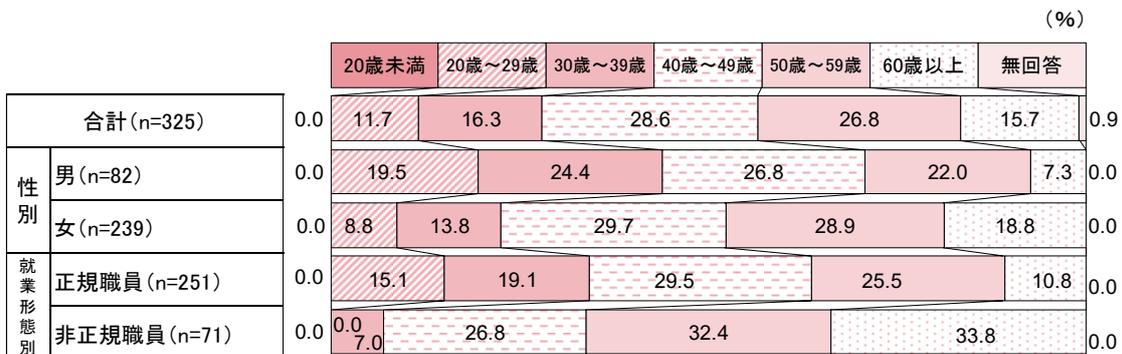


※ 「就業形態」は、「問6 就業形態」の回答結果です。

問2 年齢（令和元年10月1日現在）

年齢は、「40歳～49歳」が28.6%と最も高く、次いで「50歳～59歳」が26.8%、「30歳～39歳」が16.3%となっています。
 性別では、男性は「20歳～29歳」が19.5%と女性（8.8%）と比べ高く、一方、女性では「60歳以上」が18.8%と男性（7.3%）と比べ高くなっています。
 就業形態別にみると、非正規職員は「60歳以上」が33.8%と高くなっています。

図 8.2 年齢/性別/就業形態別



2 就業形態について

問3 住まい及び通勤状況について

①住まい

住まいは、「文京区内」22.5%、「文京区外」69.5%となっており、「文京区外」が高くなっています。

性別では、「文京区外」は男性が78.0%と、女性（67.4%）と比べ高くなっています。

年齢別にみると、「文京区外」は20～39歳が82.4%と他の区分より高くなっています。

就業形態別にみると、「文京区外」は、正規職員で71.3%、非正規職員で66.2%となっています。

図 8.3 住まい/性別/年齢別/就業形態別

		(%)		
		文京区内	文京区外	無回答
合計(n=325)		22.5	69.5	8.0
性別	男(n=82)	15.9	78.0	6.1
	女(n=239)	25.1	67.4	7.5
年齢別	20歳～39歳(n=91)	13.2	82.4	4.4
	40歳～59歳(n=180)	27.8	64.4	7.8
	60歳以上(n=51)	21.6	68.6	9.8
就業形態別	正規職員(n=251)	21.5	71.3	7.2
	非正規職員(n=71)	26.8	66.2	7.0

②主な通勤手段

主な通勤手段は、「電車」が 59.1%と最も高く、次いで「自転車」が 22.8%、「徒歩」が 7.1%となっています。

性別では、「自転車」が女性で 27.2%と男性（11.0%）と比べ高くなっています。

年齢別にみると、「電車」が 20 歳～39 歳で 74.7%と他の区分より高くなっています。

就業形態別にみると、差はみられません。

図 8.4 主な通勤手段/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	電車	バス	自家用車	バイク	自転車	徒歩	無回答
全体		325	59.1	3.7	1.2	0.9	22.8	7.1	5.2
性別	男	82	67.1	3.7	3.7	3.7	11.0	6.1	4.9
	女	239	56.9	3.8	0.4	0.0	27.2	7.1	4.6
年齢別	20 歳～39 歳	91	74.7	3.3	0.0	1.1	13.2	3.3	4.4
	40 歳～59 歳	180	52.8	3.9	1.7	1.1	27.8	8.9	3.9
	60 歳以上	51	56.9	3.9	2.0	0.0	23.5	5.9	7.8
就業形態別	正規職員	251	60.2	3.6	1.2	1.2	22.7	6.8	4.4
	非正規職員	71	57.7	4.2	1.4	0.0	23.9	7.0	5.6

③通勤時間

通勤時間は、「30分以内」が37.5%と最も高く、次いで「1時間以内」が32.6%、「1時間半以内」が21.2%となっています。

性別では、男性は「1時間以内」が最も高く、女性は「30分以内」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「1時間半以内」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、正規職員、非正規職員ともに「30分以内」が最も高くなっています。

図 8.5 通勤時間/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	30分以内	1時間以内	1時間半以内	2時間以内	2時間超	無回答
全体		325	37.5	32.6	21.2	2.8	0.0	5.8
性別	男	82	31.7	34.1	25.6	2.4	0.0	6.1
	女	239	40.2	32.6	19.7	2.9	0.0	4.6
年齢別	20歳～39歳	91	30.8	27.5	34.1	4.4	0.0	3.3
	40歳～59歳	180	42.8	36.1	14.4	1.7	0.0	5.0
	60歳以上	51	33.3	31.4	23.5	3.9	0.0	7.8
就業形態別	正規職員	251	36.3	33.9	20.7	3.2	0.0	6.0
	非正規職員	71	43.7	29.6	23.9	1.4	0.0	1.4

問4 職場のサービス種別

職場のサービス種別は、「訪問系」が54.8%と最も高く、次いで「通所系」が23.7%、「施設系」が15.7%となっています。

性別では、「訪問系」は女性で61.1%と男性（39.0%）と比べ高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳は「訪問系」が他の年齢より低く、「通所系」が他の年齢より高くなっています。

就業形態別にみると、正規職員は「施設系」が非正規職員より高く、「通所系」が非正規職員より低くなっています。

図 8.6 職場のサービス種別/性別/年齢別/就業形態別



※ その他【抜粋】 福祉用具貸与、リハビリセンター

問5 勤務先の事業所の全体職員数（パート・アルバイト・派遣・委託含む）

事業所の全体職員数は、「10人未満」が38.2%と最も高く、次いで「10人～29人」が37.8%、「30人～49人」と「50人～99人」がともに8.6%となっています。

性別では、男性で「10人未満」、女性で「10人～29人」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「10人未満」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、正規職員で「50人～99人」が11.2%となっています。

図 8.7 勤務先の事業所の全体職員数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	10人未満	10人～29人	30人～49人	50人～99人	100人以上	わからない	無回答
全体		325	38.2	37.8	8.6	8.6	4.0	1.5	1.2
性別	男	82	41.5	36.6	4.9	12.2	4.9	0.0	0.0
	女	239	37.2	38.9	10.0	7.5	3.8	2.1	0.4
年齢別	20歳～39歳	91	49.5	30.8	6.6	12.1	0.0	1.1	0.0
	40歳～59歳	180	32.8	39.4	11.1	7.2	6.7	2.2	0.6
	60歳以上	51	39.2	47.1	3.9	7.8	2.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	251	38.2	35.5	8.8	11.2	4.8	1.6	0.0
	非正規職員	71	39.4	47.9	8.5	0.0	1.4	1.4	1.4

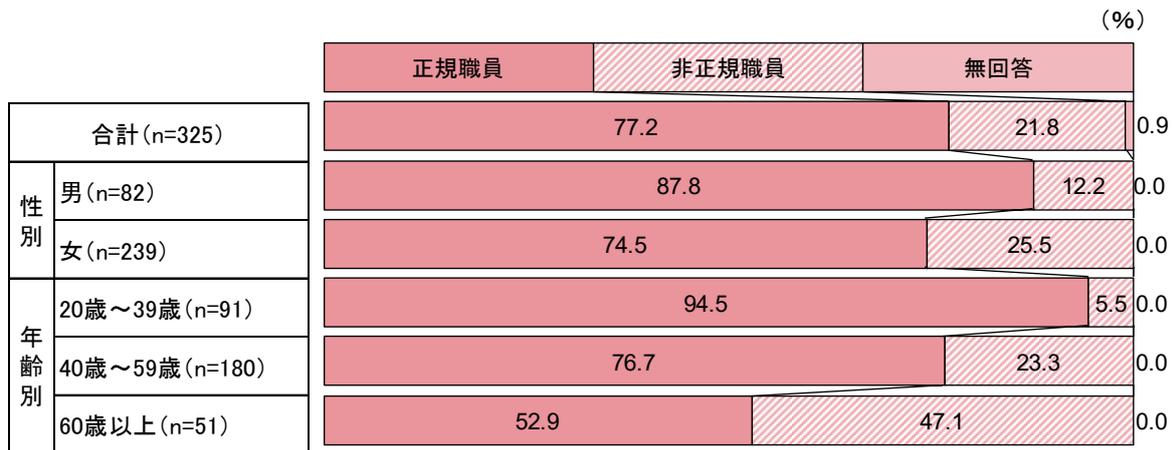
問6 就業形態について

就業形態は、「正規職員」77.2%、「非正規職員」21.8%と、「正規職員」が8割近くを占めています。

性別では、「正規職員」は男性で87.8%と女性（74.5%）と比べ高くなっています。

年齢別にみると、「正規職員」は、20歳～39歳で94.5%と高く、一方、60歳以上では52.9%と、年齢区分が上がるにつれ低くなっています。

図 8.8 就業形態について/性別/年齢別



問7 担当する仕事

①主に担当する仕事

主に担当する仕事は、「介護職」が41.2%と最も高く、次いで「介護支援専門員」が20.0%、「看護職」が17.2%となっています。

性別では、「介護職」に次いで男性で「リハビリ職」が高く、女性で「介護支援専門員」、「看護職」が高くなっています。

年齢別にみると、「介護支援専門員」は20歳～39歳で1.1%と低く、一方、40歳～59歳で29.4%と他の年齢と比べ高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員は「介護職」に次いで「看護職」が高くなっています。

図 8.9 主に担当する仕事/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	介護職	介護支援専門員	医師	看護職	相談員(社会福祉士など)	リハビリ職	栄養士	その他	無回答
全体		325	41.2	20.0	0.0	17.2	5.5	8.0	0.6	4.9	2.5
性別	男	82	46.3	12.2	0.0	1.2	8.5	18.3	0.0	9.8	3.7
	女	239	39.7	23.0	0.0	23.0	4.6	4.6	0.8	3.3	0.8
年齢別	20歳～39歳	91	51.6	1.1	0.0	15.4	6.6	15.4	1.1	4.4	4.4
	40歳～59歳	180	34.4	29.4	0.0	18.9	5.6	6.7	0.6	4.4	0.0
	60歳以上	51	49.0	21.6	0.0	15.7	3.9	0.0	0.0	7.8	2.0
就業形態別	正規職員	251	39.8	22.3	0.0	14.3	6.4	9.2	0.8	5.2	2.0
	非正規職員	71	47.9	12.7	0.0	28.2	2.8	4.2	0.0	4.2	0.0

※ その他【抜粋】 事務員、福祉住環境コーディネーター、保健師

②主なものの以外で該当するもの

主なものの以外で担当する仕事は、「介護職」が6.2%と最も高く、次いで「介護支援専門員」が4.6%、「相談員（社会福祉士など）」が2.8%となっています。なお、「無回答」が85.2%となっているのは、その多くが「他の職を兼ねずに一職種専任の職員」であるためと考えられます。

性別では、男性は「相談員（社会福祉士など）」が6.1%と女性（1.7%）と比べ高くなっています。

年齢別、就業形態別で差はみられません。

図 8.10 主なものの以外で該当するもの（いくつでも可）

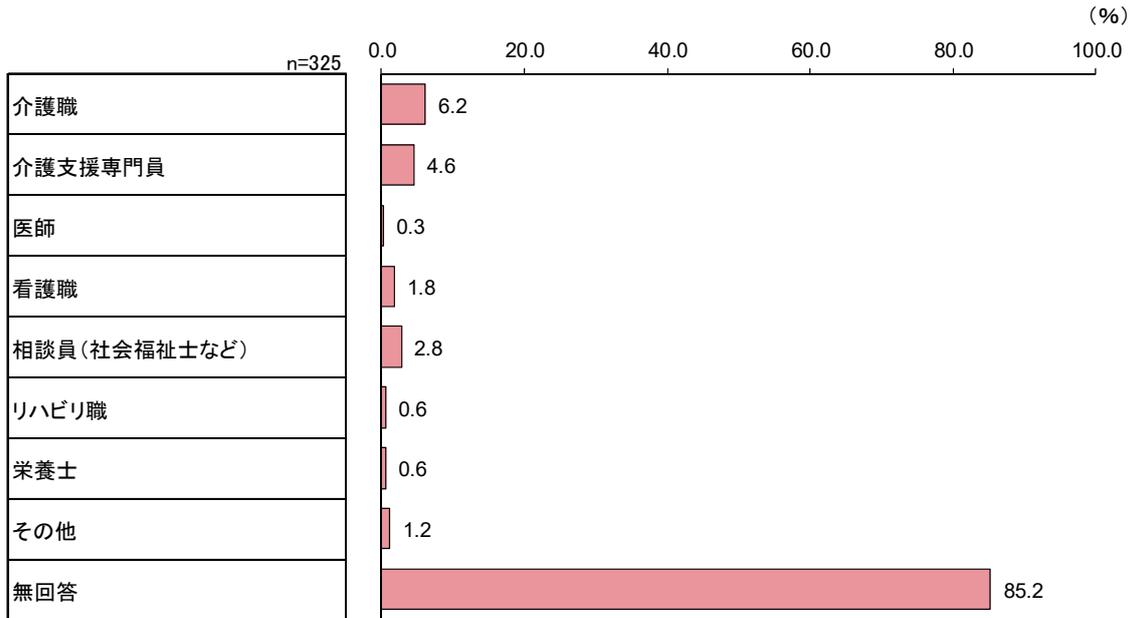


図 8.11 主なものの以外で該当するもの（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位: %

項目		回答者数 (人)	介護職	介護支援専門員	医師	看護職	相談員 (社会福祉士など)	リハビリ職	栄養士	その他	無回答
全体		325	6.2	4.6	0.3	1.8	2.8	0.6	0.6	1.2	85.2
性別	男	82	9.8	6.1	1.2	1.2	6.1	1.2	1.2	2.4	81.7
	女	239	5.0	4.2	0.0	2.1	1.7	0.4	0.4	0.8	86.2
年齢別	20歳～39歳	91	5.5	3.3	1.1	1.1	4.4	2.2	1.1	0.0	87.9
	40歳～59歳	180	6.1	5.6	0.0	1.7	2.2	0.0	0.6	1.1	84.4
	60歳以上	51	7.8	3.9	0.0	3.9	2.0	0.0	0.0	3.9	82.4
就業形態別	正規職員	251	6.8	5.2	0.4	1.2	3.2	0.8	0.8	1.2	84.9
	非正規職員	71	4.2	2.8	0.0	4.2	1.4	0.0	0.0	1.4	85.9

問8 職位について

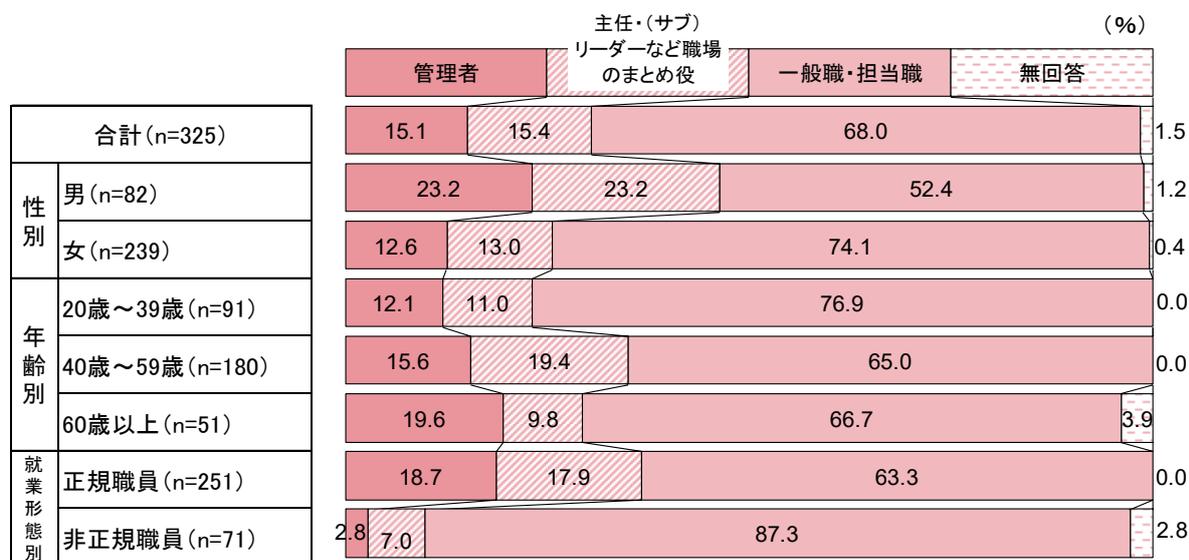
職位は、「一般職・担当職」が68.0%と最も高く、次いで「主任・(サブ)リーダーなど職場のまとめ役」が15.4%、「管理者」が15.1%となっています。

性別では、「一般職・担当職」は男性が52.4%と女性(74.1%)に対して低くなっています。

年齢別にみると、「一般職・担当職」は20歳~39歳で76.9%と他の区分より高くなっています。

就業形態別にみると、「一般職・担当職」は、非正規職員で87.3%と正規職員(63.3%)より高くなっています。

図 8.12 職位について/性別/年齢別/就業形態別



問9 今より上位の職位を目指すか

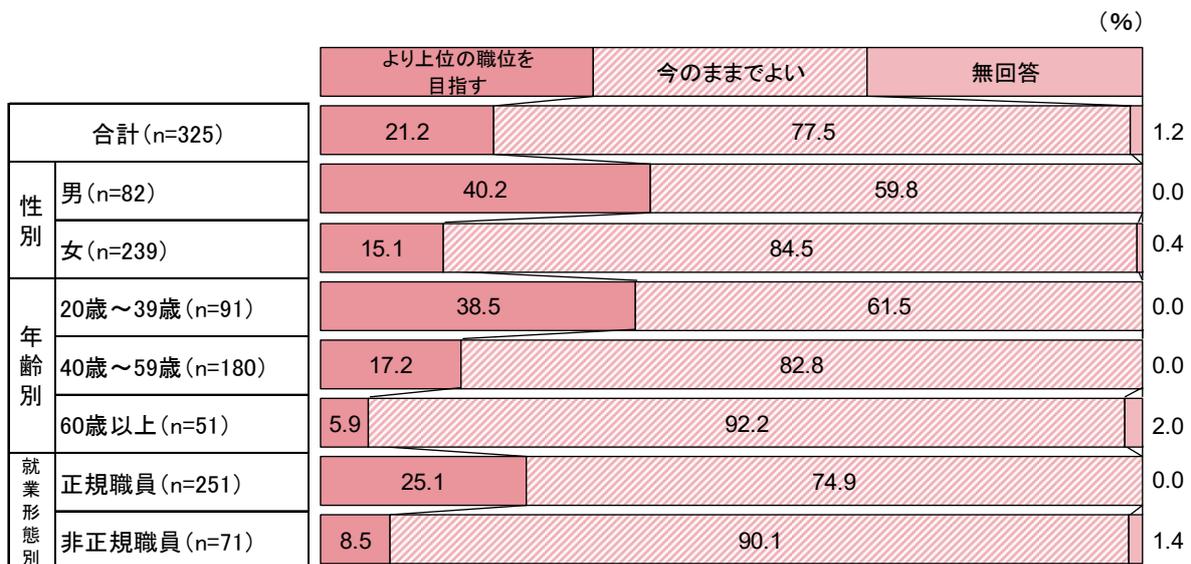
職位については、「今のままでよい」が77.5%、「より上位の職位を目指す」が21.2%となっており、「今のままでよい」のほうが高くなっています。

性別では、「より上位の職位を目指す」は男性で40.2%と女性（15.1%）と比べて高くなっています。

年齢別にみると、「より上位の職位を目指す」は、区分が上がるにつれて低くなっており、20歳～39歳は38.5%であるのに対し、60歳以上では5.9%となっています。

就業形態別にみると、「今のままでよい」は非正規職員で90.1%と、正規職員（74.9%）と比べて高くなっています。

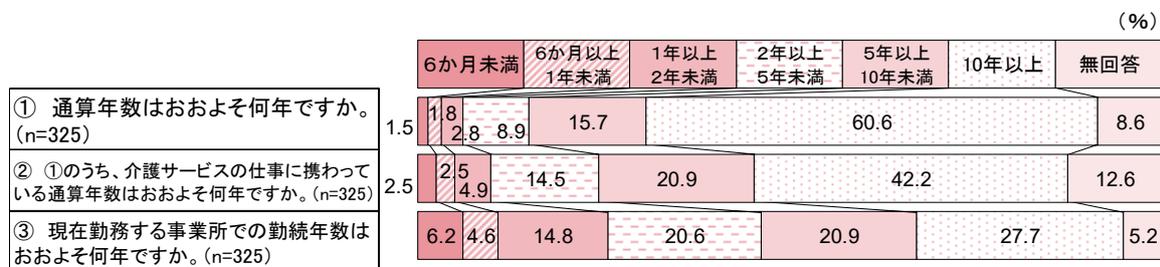
図 8.13 今より上位の職位を目指すか/性別/年齢別/就業形態別



問 10 就労年数（令和元年10月1日時点）

就労年数については、「学校卒業後の通算年数」、「介護サービス従事の通算年数」、「現在の法人勤務の通算年数」とも「10年以上」の割合が最も高く、それぞれ60.6%、42.2%、27.7%となっています。

図 8.14 就労年数



※ 「就労年数」は、学校卒業後に就いた収入を伴う仕事で、アルバイトやパートを含みます。
 ※ 「介護サービス従事の通算年数」は、派遣等で従事した場合を含みます。

① 通算年数

学校卒業後の通算の就労年数は、「10年以上」が60.6%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が15.7%、「2年以上5年未満」が8.9%となっています。
 性別では、「10年以上」が女性で66.9%と男性（45.1%）と比べて高くなっています。
 年齢別にみると、20歳～39歳は「5年以上10年未満」が31.9%と最も高くなっています。
 就業形態別にみると、「2年以上5年未満」が正規職員で11.2%と、非正規職員（1.4%）と比べて高くなっています。

図 8.15 通算年数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	無回答
全体		325	1.5	1.8	2.8	8.9	15.7	60.6	8.6
性別	男	82	2.4	0.0	6.1	15.9	23.2	45.1	7.3
	女	239	1.3	2.5	1.7	6.7	13.0	66.9	7.9
年齢別	20歳～39歳	91	3.3	2.2	7.7	18.7	31.9	30.8	5.5
	40歳～59歳	180	0.6	1.1	0.6	6.1	10.0	73.9	7.8
	60歳以上	51	2.0	3.9	2.0	2.0	7.8	70.6	11.8
就業形態別	正規職員	251	0.8	1.2	2.8	11.2	15.9	59.0	9.2
	非正規職員	71	4.2	4.2	2.8	1.4	15.5	69.0	2.8

② ①のうち、介護サービスの仕事に携わっている通算年数

介護サービス従事の通算年数は、「10年以上」が42.2%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が20.9%、「2年以上5年未満」が14.5%となっています。

性別では、男性は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、「2年以上5年未満」は正規職員で16.7%と、非正規職員（7.0%）と比べて高くなっています。

図 8.16 介護サービスの仕事に携わっている通算年数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	無回答
全体		325	2.5	2.5	4.9	14.5	20.9	42.2	12.6
性別	男	82	2.4	0.0	9.8	17.1	32.9	26.8	11.0
	女	239	2.5	3.3	3.3	13.4	17.2	48.1	12.1
年齢別	20歳～39歳	91	7.7	3.3	11.0	24.2	28.6	15.4	9.9
	40歳～59歳	180	0.6	1.7	2.8	12.8	21.1	51.1	10.0
	60歳以上	51	0.0	3.9	2.0	3.9	7.8	60.8	21.6
就業形態別	正規職員	251	2.4	1.6	5.2	16.7	19.5	42.2	12.4
	非正規職員	71	2.8	5.6	4.2	7.0	26.8	43.7	9.9

③ 現在勤務する事業所での勤続年数

現在の法人勤務の通算年数は、「10年以上」が27.7%と最も高く、次いで「5年以上10年未満」が20.9%、「2年以上5年未満」が20.6%となっています。

性別では、男性は「5年以上10年未満」が最も高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「1年以上2年未満」が最も高くなっています。

就業形態別で差はみられません。

図 8.17 現在勤務する事業所での勤続年数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	無回答
全体		325	6.2	4.6	14.8	20.6	20.9	27.7	5.2
性別	男	82	4.9	2.4	18.3	19.5	30.5	19.5	4.9
	女	239	6.7	5.4	13.4	21.3	18.0	31.0	4.2
年齢別	20歳～39歳	91	13.2	5.5	25.3	17.6	24.2	9.9	4.4
	40歳～59歳	180	3.9	4.4	11.7	25.0	20.6	32.8	1.7
	60歳以上	51	2.0	3.9	7.8	11.8	17.6	43.1	13.7
就業形態別	正規職員	251	6.4	4.8	15.5	21.9	19.9	28.3	3.2
	非正規職員	71	5.6	4.2	12.7	16.9	25.4	26.8	8.5

問 11 介護の仕事に興味を持ったきっかけ

主なきっかけは、「友人・知人に介護職の人がいて」が 19.4%と最も高く、次いで「家族の介護を経験して」が 19.1%、「在学中に就職指導等を受けて」が 16.3%となっています。

性別では、男性は「友人・知人に介護職の人がいて」が 25.6%と最も高く、女性は「家族の介護を経験して」が 17.6%と最も高くなっています。

年齢別にみると、20 歳～39 歳は「在学中に就職指導等を受けて」が 30.8%と最も高くなっています。60 歳以上では「友人・知人に介護職の人がいて」が 29.4%と他の区分と比べて高くなっています。

就業形態別にみると、「在学中に就職指導等を受けて」は、正規職員で 19.1%に対し、非正規職員で 4.2%と低くなっています。

図 8.18 介護の仕事に興味を持ったきっかけ/性別/年齢別/就業形態別

単位: %

項目		回答者数(人)	在学中に就職指導等を受けて	介護の仕事紹介イベント名	家族の介護を経験して	友人・知人に介護職の人がいて	V・新・新聞・WEB(マスコミで見ても)	その他	無回答
全体		325	16.3	0.3	19.1	19.4	6.8	34.5	3.7
性別	男	82	12.2	1.2	23.2	25.6	9.8	26.8	1.2
	女	239	17.2	0.0	17.6	17.2	5.9	37.7	4.6
年齢別	20歳～39歳	91	30.8	1.1	11.0	20.9	5.5	28.6	2.2
	40歳～59歳	180	11.7	0.0	21.1	16.1	8.9	38.9	3.3
	60歳以上	51	3.9	0.0	25.5	29.4	2.0	31.4	7.8
就業形態別	正規職員	251	19.1	0.4	18.3	17.9	8.4	32.7	3.2
	非正規職員	71	4.2	0.0	21.1	25.4	1.4	42.3	5.6

※ その他【抜粋】 ハローワーク、小学生のときに総合学習の福祉で施設を訪問した、興味があった、高齢者が好きなので

問 11-1 【「在学中に就職指導等を受けて」と回答した方】就職指導を受けた学校

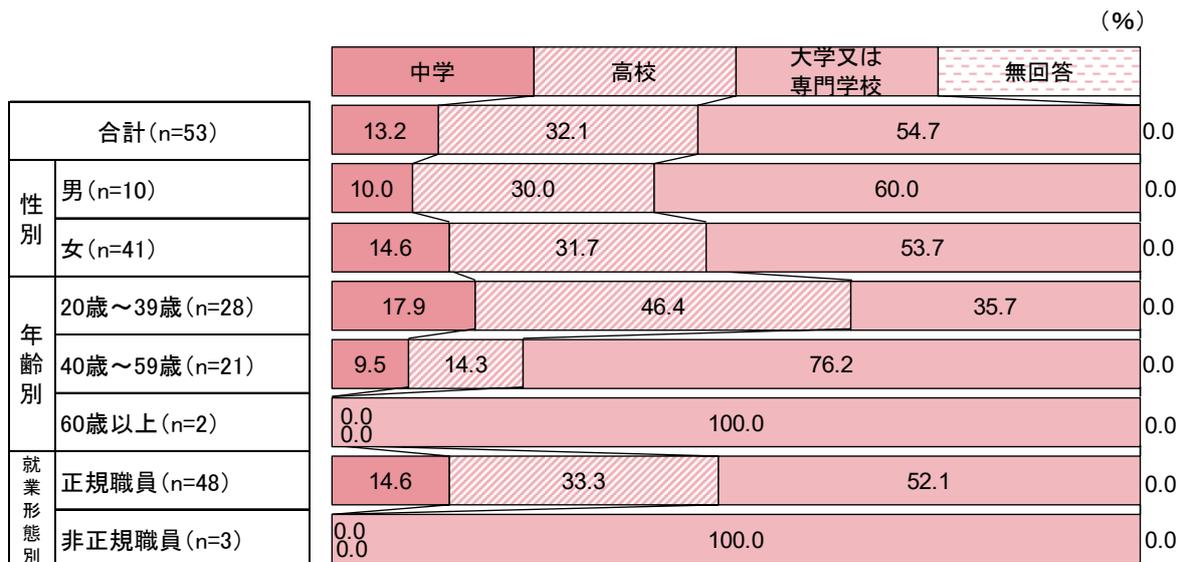
介護の仕事に興味を持った主なきっかけとして在学中の就職指導等をあげた人が、指導等を受けた学校は、「大学又は専門学校」が54.7%と半数を超え最も高く、次いで「高校」が32.1%、「中学」が13.2%となっています。

性別では、女性は「大学又は専門学校」が53.7%となっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「高校」が46.4%と高くなっています。

就業形態別にみると、正規職員で「大学又は専門学校」が52.1%となっています。

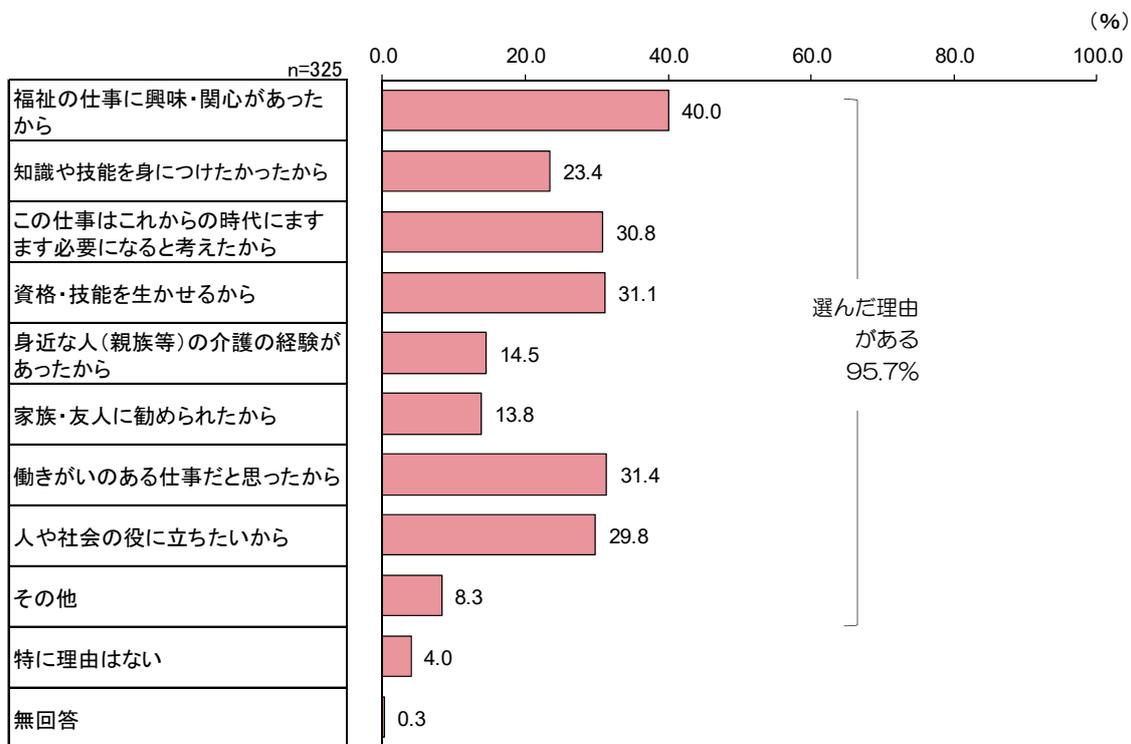
図 8.19 就職指導を受けた学校/性別/年齢別/就業形態別



問 12 現在の職業を選択した理由

現在の職業を選んだ理由は、「福祉の仕事に興味・関心があったから」が40.0%と最も高く、次いで「働きがいのある仕事だと思ったから」が31.4%、「資格・技能を生かせるから」が31.1%となっています。

図 8.20 現在の職業を選択した理由（いくつでも可）



※ その他【抜粋】 人事異動、経済的な理由、長く続けられそうだから
 ※ 「選んだ理由がある」=100%－「特に理由はない」－「無回答」

現在の職業を選んだ理由を性別でみると、女性で「働きがいのある仕事だと思ったから」、「資格・技能を生かせるから」、「知識や技能を身につけたかったから」等が男性と比べて高くなっています。

年齢別では、60歳以上は他の区分と比べて「福祉の仕事に興味・関心があったから」は低く、「資格・技能を生かせるから」が35.3%と最も高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員は「この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから」、「資格・技能を生かせるから」が最も高くなっています。

図 8.21 現在の職業を選択した理由（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	福祉の仕事に興味・関心があったから	知識や技能を身につけたかったから	この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	資格・技能を生かせるから	身近な人（親族等）の介護の経験があったから	家族・友人に勧められたから	働きがいのある仕事だと思ったから	人や社会の役に立ちたいから	その他	特に理由はない	無回答
全体		325	40.0	23.4	30.8	31.1	14.5	13.8	31.4	29.8	8.3	4.0	0.3
性別	男	82	40.2	17.1	26.8	24.4	17.1	13.4	20.7	28.0	6.1	4.9	0.0
	女	239	40.2	25.9	31.8	33.9	13.4	13.8	35.6	30.5	9.2	3.8	0.4
年齢別	20歳～39歳	91	38.5	19.8	29.7	28.6	16.5	15.4	29.7	28.6	5.5	4.4	0.0
	40歳～59歳	180	45.0	25.6	30.6	31.7	12.2	10.6	32.2	32.2	10.0	4.4	0.6
	60歳以上	51	27.5	23.5	33.3	35.3	17.6	21.6	33.3	23.5	7.8	2.0	0.0
就業形態別	正規職員	251	43.0	23.5	30.3	31.1	15.1	12.0	31.9	31.5	7.6	4.4	0.4
	非正規職員	71	31.0	23.9	32.4	32.4	11.3	19.7	31.0	23.9	11.3	2.8	0.0

問 13 現在の職場を知ったきっかけ

現在の職場を知った主なきっかけは、「ハローワーク、新聞広告等の求人募集」が37.5%と最も高く、次いで「家族・知人の紹介」が24.3%、「事業所職員からの勧誘」が8.9%となっています。

性別では、「家族・知人の紹介」が女性で27.2%と男性（15.9%）と比べて高くなっています。

年齢別にみると、区分が上がるにつれ「家族・知人の紹介」の割合が高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員は「家族・知人の紹介」が31.0%と最も高くなっています。また、「事業所職員からの勧誘」が15.5%と正規職員（7.2%）と比べて高くなっています。

図 8.22 現在の職場を知ったきっかけ/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

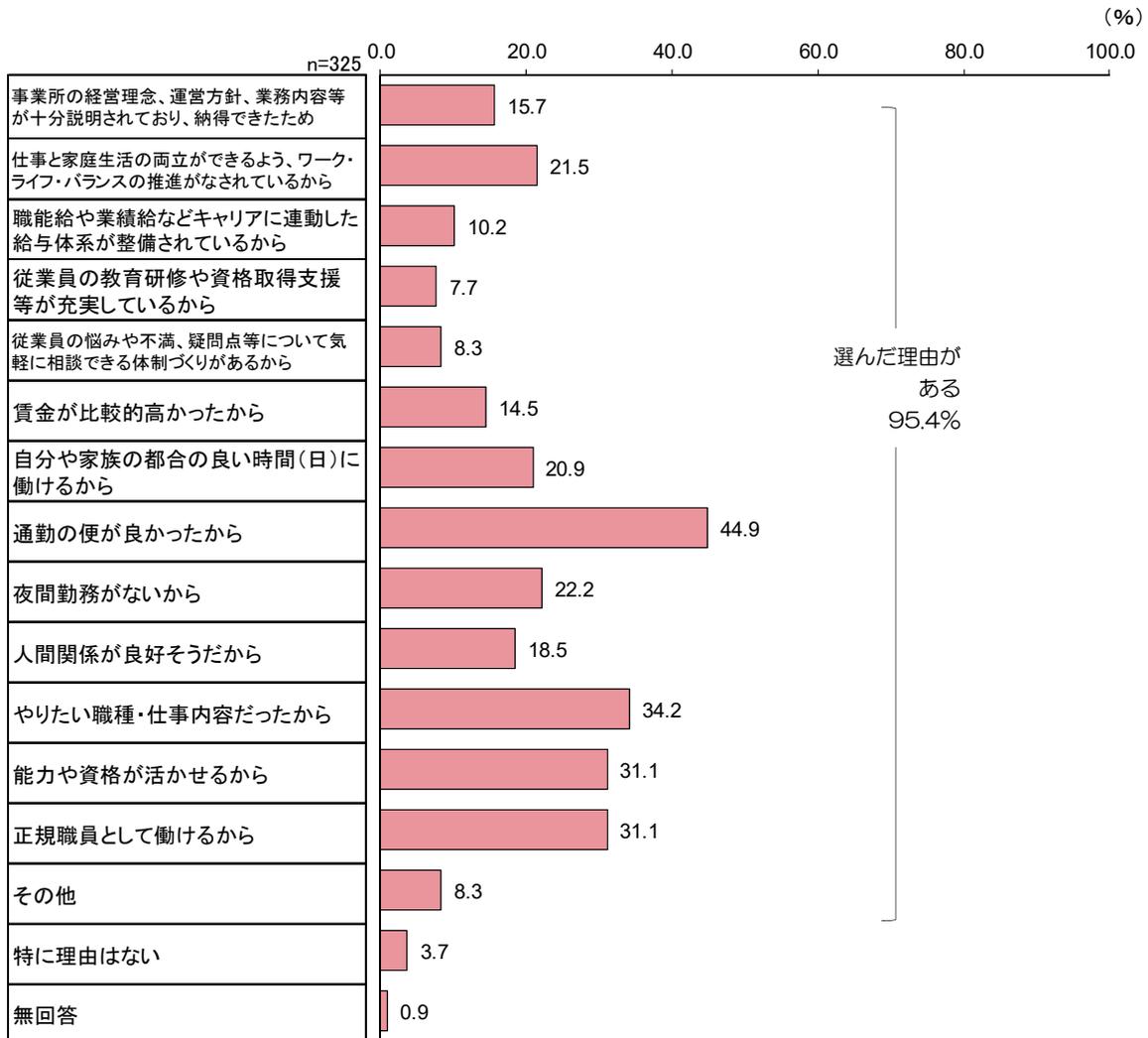
項目		回答者数(人)	ハローワーク、新聞広告等の求人募集	就職相談会・説明会に参加	学校・養成施設等での進路指導	事業所職員からの勧誘	事業所見学・実習など	介護事業のイベントなど	家族・知人の紹介	その他	無回答
全体		325	37.5	2.8	4.0	8.9	3.1	1.2	24.3	16.0	2.2
性別	男	82	37.8	6.1	6.1	11.0	4.9	1.2	15.9	15.9	1.2
	女	239	37.7	1.7	3.3	8.4	2.5	1.3	27.2	15.5	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	37.4	6.6	8.8	5.5	3.3	1.1	22.0	13.2	2.2
	40歳～59歳	180	38.3	1.1	2.2	10.6	2.8	1.1	24.4	17.2	2.2
	60歳以上	51	35.3	2.0	2.0	9.8	3.9	2.0	27.5	15.7	2.0
就業形態別	正規職員	251	39.8	3.2	4.0	7.2	4.0	1.2	22.3	15.9	2.4
	非正規職員	71	29.6	1.4	4.2	15.5	0.0	1.4	31.0	15.5	1.4

※ その他【抜粋】 家から近い、インターネットの求人、社内異動

問 14 現在の職場を選択した理由

現在の職場を選んだ理由は、「通勤の便が良かったから」が44.9%と最も高く、次いで「やりたい職種・仕事内容だったから」が34.2%、「能力や資格が活かせるから」と「正規職員として働けるから」が31.1%となっています。

図 8.23 現在の職場を選択した理由（いくつでも可）



※ その他【抜粋】 知人の紹介、事業所内保育があったから、
 ※ 「選んだ理由がある」=100%－「特に理由はない」－「無回答」

現在の職場を選んだ理由を性別で見ると、女性で「通勤の便が良かったから」、「人間関係が良好そうだから」、「自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから」等が男性と比べて高くなっています。

年齢別では、20歳～39歳は「通勤の便が良かったから」が28.6%と他の区分と比べて低く、「正規職員として働けるから」は35.2%と高くなっています。

就業形態別にみると、「自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから」は非正規職員で43.7%と正規職員（14.7%）と比べて高くなっています。

図 8.24 現在の職場を選択した理由（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目	回答者数（人）	説明された理由	通勤の便が良かったから	自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから	人間関係が良好そうだから	自分や家族の都合の良い時間（日）に働けるから	資格取得の支援が充実しているから	職業に合わせた研修や教育が充実しているから	給与や福利厚生が充実しているから	仕事と家庭生活の両立ができるよう、ワーク・ライフ・バランスの推進がなされているから	事業所の経営理念、運営方針、業務内容等が十分に納得できているから
全体	325		15.7	21.5	10.2	7.7	8.3	14.5	20.9	44.9	
性別	男	82	18.3	12.2	8.5	7.3	4.9	17.1	13.4	29.3	
	女	239	15.1	24.3	10.5	7.9	9.6	13.8	23.8	51.0	
年齢別	20歳～39歳	91	13.2	20.9	13.2	4.4	6.6	19.8	17.6	28.6	
	40歳～59歳	180	17.2	21.7	8.3	7.8	8.9	13.3	22.8	52.2	
	60歳以上	51	15.7	21.6	9.8	13.7	9.8	9.8	21.6	51.0	
就業形態別	正規職員	251	15.5	19.1	10.8	8.0	7.2	16.3	14.7	43.4	
	非正規職員	71	16.9	29.6	7.0	7.0	12.7	8.5	43.7	52.1	

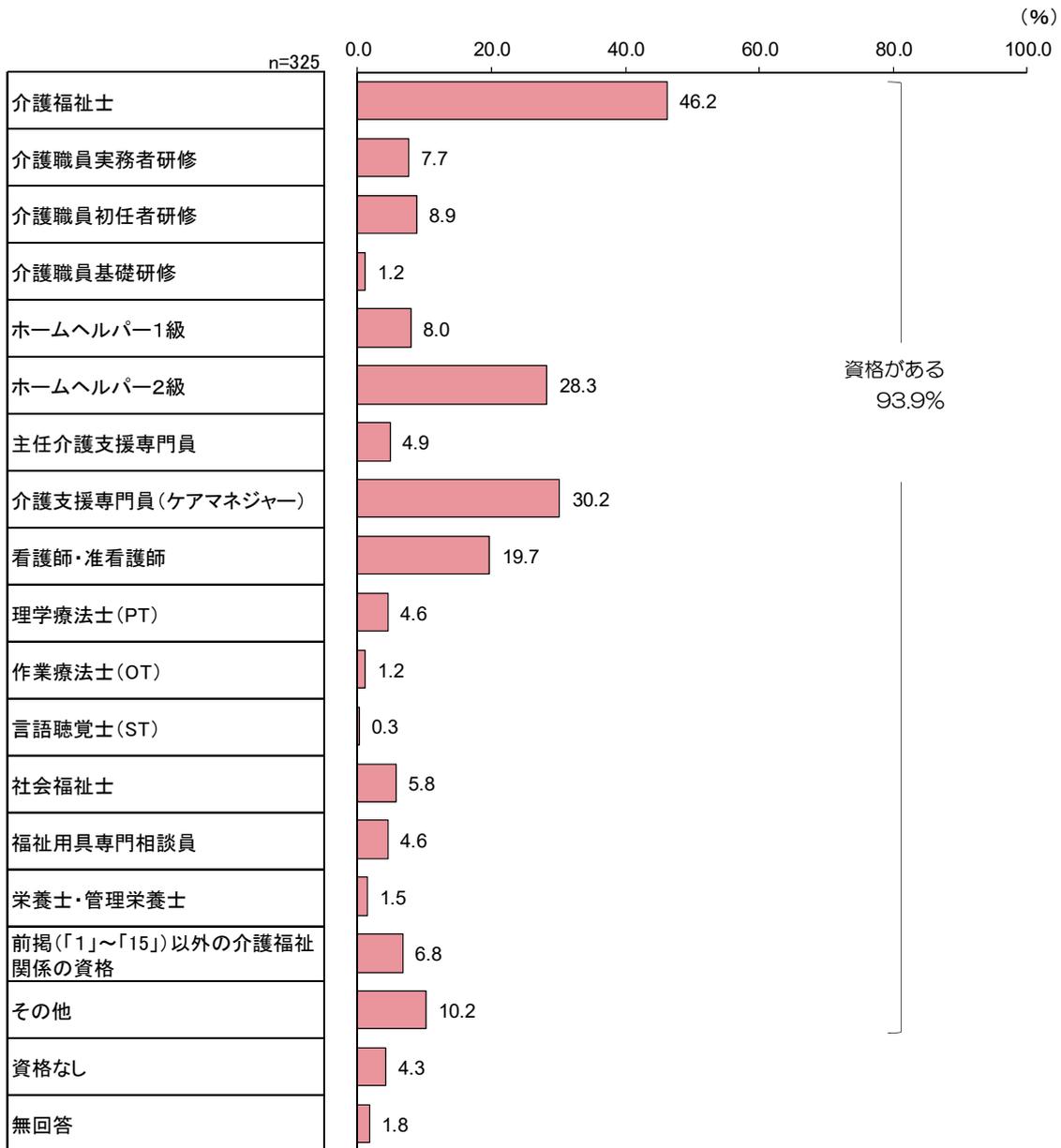
項目	回答者数（人）	夜間勤務がないから	人間関係が良好そうだから	やりたい職種・仕事内容だったから	能力や資格を活かせるから	正規職員として働けるから	その他	特に理由はない	無回答	
全体	325	22.2	18.5	34.2	31.1	31.1	8.3	3.7	0.9	
性別	男	82	18.3	9.8	30.5	26.8	24.4	9.8	4.9	2.4
	女	239	23.4	21.8	36.0	32.6	33.5	7.9	2.9	0.4
年齢別	20歳～39歳	91	28.6	17.6	29.7	26.4	35.2	4.4	4.4	0.0
	40歳～59歳	180	23.3	21.7	40.0	36.1	31.1	8.3	1.7	1.7
	60歳以上	51	7.8	9.8	23.5	23.5	23.5	15.7	7.8	0.0
就業形態別	正規職員	251	21.5	19.1	34.7	31.5	39.0	9.6	3.2	1.2
	非正規職員	71	25.4	16.9	33.8	31.0	2.8	4.2	4.2	0.0

3 資格等について

問 15 取得している資格

現在取得している資格は、「介護福祉士」が46.2%と最も高く、次いで「介護支援専門員（ケアマネジャー）」が30.2%、「ホームヘルパー2級」が28.3%となっています。

図 8.25 取得している資格（いくつでも可）



- ※ その他【抜粋】社会福祉主事任用資格（3件）、福祉住環境コーディネーター2級（3件）、精神保健福祉士（2件）
- ※ 「資格がある」＝100%－「資格なし」－「無回答」

取得している資格を性別でみると、男性で「理学療法士（PT）」、「福祉用具専門相談員」が女性より高く、女性で「看護師・准看護師」、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」等が男性より高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳では「介護職員初任者研修」、40歳～59歳では「介護支援専門員（ケアマネジャー）」、60歳以上では「ホームヘルパー1級」が他の区分より高くなっています。

就業形態別にみると、「看護師・准看護師」は、非正規職員で32.4%と、正規職員（16.3%）と比べて高くなっています。

図 8.26 取得している資格（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

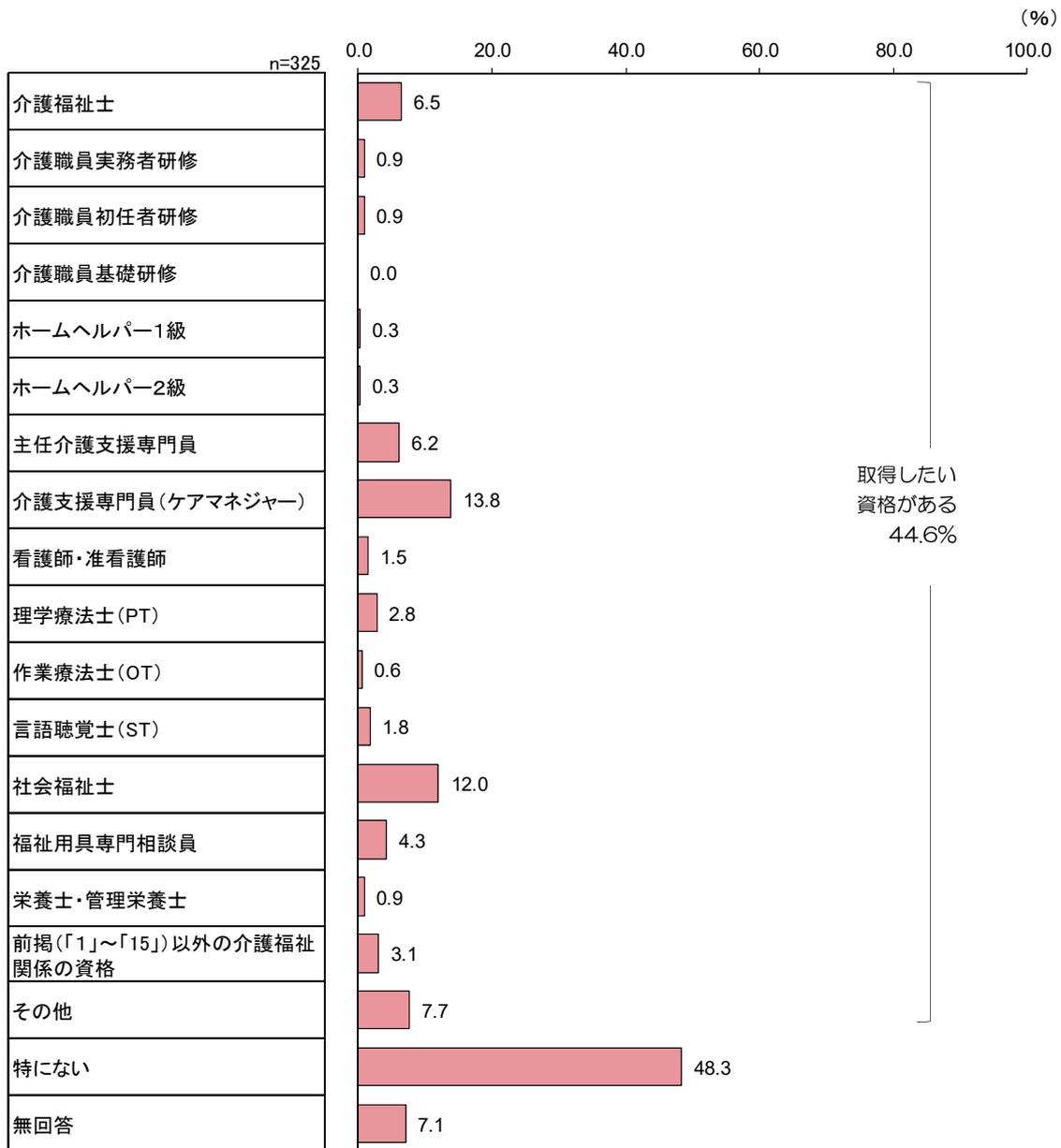
項目		回答者数（人）	介護福祉士	介護職員実務者研修	介護職員初任者研修	介護職員基礎研修	ホームヘルパー1級	ホームヘルパー2級	主任介護支援専門員	介護支援専門員（ケアマネジャー）	看護師・准看護師
全体		325	46.2	7.7	8.9	1.2	8.0	28.3	4.9	30.2	19.7
性別	男	82	45.1	8.5	8.5	0.0	4.9	20.7	6.1	20.7	1.2
	女	239	46.4	7.1	8.8	1.7	8.8	31.0	4.6	33.9	26.4
年齢別	20歳～39歳	91	34.1	11.0	18.7	0.0	4.4	19.8	1.1	6.6	16.5
	40歳～59歳	180	52.2	5.6	5.0	0.6	6.1	29.4	6.1	42.2	21.1
	60歳以上	51	47.1	9.8	5.9	5.9	19.6	39.2	7.8	31.4	21.6
就業形態別	正規職員	251	50.2	8.4	10.0	1.2	6.8	29.9	6.4	32.7	16.3
	非正規職員	71	32.4	5.6	5.6	1.4	11.3	22.5	0.0	22.5	32.4

項目		回答者数（人）	理学療法士（PT）	作業療法士（OT）	言語聴覚士（ST）	社会福祉士	福祉用具専門相談員	栄養士・管理栄養士	資格 前掲（「1」～「15」） 以外の介護福祉関係の 資格	その他	資格なし	無回答
全体		325	4.6	1.2	0.3	5.8	4.6	1.5	6.8	10.2	4.3	1.8
性別	男	82	12.2	1.2	0.0	3.7	11.0	0.0	12.2	9.8	6.1	3.7
	女	239	2.1	1.3	0.4	6.7	2.5	2.1	5.0	10.5	3.3	0.8
年齢別	20歳～39歳	91	9.9	2.2	0.0	3.3	2.2	2.2	5.5	11.0	7.7	1.1
	40歳～59歳	180	3.3	1.1	0.6	6.7	6.1	1.7	7.2	10.0	1.7	1.7
	60歳以上	51	0.0	0.0	0.0	7.8	3.9	0.0	7.8	9.8	5.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	5.2	1.6	0.4	6.0	5.2	2.0	8.0	10.4	3.6	1.6
	非正規職員	71	2.8	0.0	0.0	5.6	2.8	0.0	2.8	9.9	5.6	1.4

問 16 今後取得したい資格

今後取得したい資格がある割合は 44.6%で、「介護支援専門員(ケアマネジャー)」が 13.8%と最も高く、次いで「社会福祉士」が 12.0%となっています。一方、「特にない」は 48.3%となっています。

図 8.27 今後取得したい資格 (いくつでも可)



※ その他【抜粋】 精神保健福祉士 (4 件)、義肢装具士 (2 件)、初任者指導
 ※ 「取得したい資格がある」=100%－「特にない」－「無回答」

取得したい資格を性別でみると、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」は男性で 20.7%と女性（11.7%）と比べて高くなっています。

年齢別にみると、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」、「介護福祉士」は 20 歳～39 歳で他の区分と比べて高くなっています。

就業形態別にみると、「社会福祉士」は正規職員で 14.7%と、非正規職員（1.4%）と比べて高くなっています。

図 8.28 今後取得したい資格（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	介護福祉士	介護職員実務者研修	介護職員初任者研修	介護職員基礎研修	ホームヘルパー1級	ホームヘルパー2級	主任介護支援専門員	介護支援専門員（ケアマネジャー）	看護師・准看護師
全体		325	6.5	0.9	0.9	0.0	0.3	0.3	6.2	13.8	1.5
性別	男	82	7.3	1.2	2.4	0.0	0.0	0.0	6.1	20.7	4.9
	女	239	5.9	0.8	0.4	0.0	0.4	0.0	6.3	11.7	0.4
年齢別	20歳～39歳	91	12.1	3.3	2.2	0.0	1.1	0.0	4.4	23.1	5.5
	40歳～59歳	180	2.2	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	7.8	11.7	0.0
	60歳以上	51	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	5.9	0.0
就業形態別	正規職員	251	6.4	1.2	1.2	0.0	0.4	0.0	7.2	15.5	1.6
	非正規職員	71	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	8.5	1.4

項目		回答者数（人）	理学療法士（PT）	作業療法士（OT）	言語聴覚士（ST）	社会福祉士	福祉用具専門相談員	栄養士・管理栄養士	資格 前掲（「1」～「15」） 以外の介護福祉関係の 資格	その他	資格なし	無回答
全体		325	2.8	0.6	1.8	12.0	4.3	0.9	3.1	7.7	48.3	7.1
性別	男	82	6.1	1.2	3.7	15.9	6.1	1.2	4.9	6.1	45.1	4.9
	女	239	1.7	0.4	1.3	10.5	3.3	0.8	2.5	8.4	49.8	7.9
年齢別	20歳～39歳	91	4.4	2.2	3.3	13.2	6.6	2.2	3.3	9.9	39.6	2.2
	40歳～59歳	180	2.8	0.0	1.7	12.8	2.8	0.6	3.9	8.9	51.1	5.6
	60歳以上	51	0.0	0.0	0.0	5.9	3.9	0.0	0.0	0.0	56.9	21.6
就業形態別	正規職員	251	3.2	0.4	2.0	14.7	4.4	1.2	2.8	6.8	45.0	6.8
	非正規職員	71	1.4	1.4	1.4	1.4	2.8	0.0	4.2	11.3	62.0	8.5

4 研修・講習会について

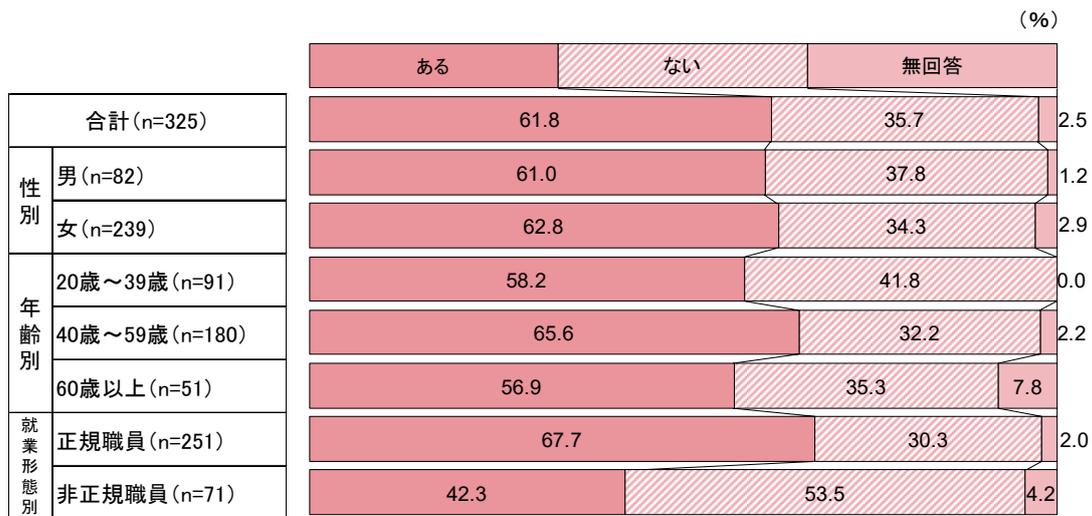
問 17 職場以外で行われた介護分野に関する研修・講習会の参加状況（過去1年間）

職場以外の介護分野に関する研修・講習会に、「（参加したことが）ある」61.8%、「ない」35.7%となっています。

性別、年齢別ともに差はみられません。

就業形態別にみると、「（参加したことが）ある」は、正規職員で67.7%に対し、非正規職員（42.3%）で低くなっています。

図 8.29 職場以外で行われた介護分野に関する研修・講習会の参加状況/性別/年齢別/就業形態別



問 17-1 【「研修・講習会に参加したことがある」と回答した方】文京区主催の研修等への参加状況

職場以外の研修・講習会参加者について、文京区主催の研修等に「（参加したことが）ある」は57.7%、「ない」は42.3%となっています。

性別では、「（参加したことが）ある」は女性で62.0%と男性（46.0%）と比べて高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「（参加したことが）ある」の割合が高くなっており、20歳～39歳の47.2%に対し、60歳以上では72.4%となっています。

就業形態別で差はみられません。

図 8.30 文京区主催の研修等への参加状況/性別/年齢別/就業形態別



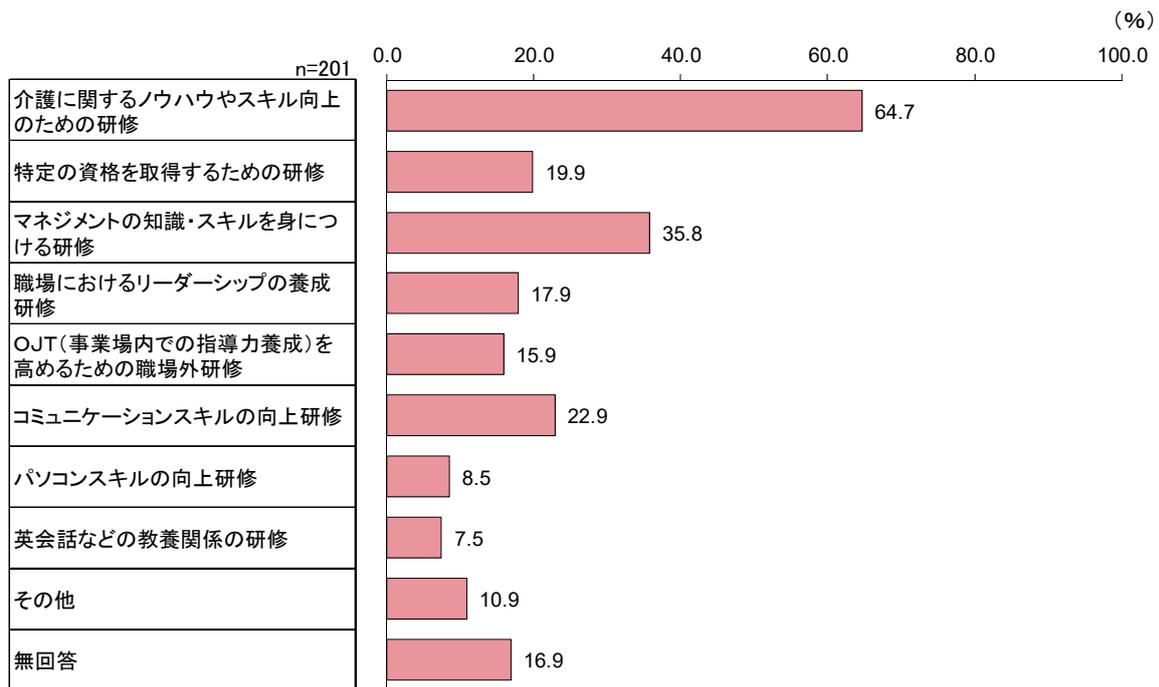
問 17-2 【「研修・講習会に参加したことがある」と回答した方】
職場以外で参加した介護分野に関する研修・講習会について

①研修・講習会の内容

過去 1 年間に外部で実施した研修に参加経験のある人が受けた研修内容は、「介護に関するノウハウやスキル向上のための研修」が 64.7%と最も高く、次いで「マネジメントの知識・スキルを身につける研修」が 35.8%、「コミュニケーションスキルの向上研修」が 22.9%となっています。

性別、年齢別で差はみられません。就業形態別では、「職場におけるリーダーシップの養成研修」は正規職員で非正規職員より高くなっています。

図 8.31 ①研修・講習会の内容（いくつでも可）



※ その他【抜粋】 車イスミーティング、料理教室、精神疾患ネットワーク実務者連絡会

(注) 「OJT」…現任訓練 (On-the-Job Training)。現場で業務を通して指導を行うこと。

図 8.32 ①研修・講習会の内容（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

項目		回答者数 (人)	介護に関するノウハウやスキル向上のための研修	特定の資格を取得するための研修	マネジメントの知識・スキルを身につける研修	職場におけるリーダーシップの養成研修	OJT(事業場内での指導力養成)を高めるための職場外研修	コミュニケーションスキルの向上研修	パソコンスキルの向上研修	英会話などの教養関係の研修	その他	無回答
全体		201	64.7	19.9	35.8	17.9	15.9	22.9	8.5	7.5	10.9	16.9
性別	男	50	62.0	20.0	34.0	26.0	20.0	28.0	14.0	10.0	18.0	18.0
	女	150	65.3	20.0	36.7	15.3	14.7	21.3	6.7	6.7	8.7	16.7
年齢別	20歳～39歳	53	62.3	28.3	28.3	20.8	18.9	22.6	9.4	7.5	15.1	15.1
	40歳～59歳	118	63.6	17.8	39.8	15.3	13.6	21.2	6.8	7.6	10.2	17.8
	60歳以上	29	72.4	13.8	34.5	24.1	20.7	31.0	13.8	6.9	6.9	17.2
就業形態別	正規職員	170	64.1	22.4	38.8	20.6	18.2	24.7	10.0	8.2	11.2	16.5
	非正規職員	30	66.7	6.7	20.0	3.3	3.3	13.3	0.0	3.3	10.0	20.0

② 研修・講習会はその後の業務に活かしているか

参加した研修・講習会別に業務への活用状況をみると、「とても活かしている」割合は、「特定の資格を取得するための研修」が17.5%と最も高く、次いで「職場におけるリーダーシップの養成研修」が16.7%、「コミュニケーションスキルの向上研修」が15.2%となっています。

「とても活かしている」と「活かしている」を合わせてみると、「介護に関するノウハウやスキル向上のための研修」が59.2%と最も高く、次いで「マネジメントの知識・スキルを身につける研修」が56.9%、「特定の資格を取得するための研修」が55.0%となっています。

図 8.33 ② 研修・講習会はその後の業務に活かしているか

単位：%

項目	回答者数(人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
介護に関するノウハウやスキル向上のための研修	130	14.6	44.6	33.8	5.4	0.0	0.8	0.8
特定の資格を取得するための研修	40	17.5	37.5	27.5	12.5	0.0	5.0	0.0
マネジメントの知識・スキルを身につける研修	72	8.3	48.6	34.7	6.9	0.0	0.0	1.4
職場におけるリーダーシップの養成研修	36	16.7	25.0	38.9	11.1	2.8	5.6	0.0
OJT（事業場内での指導力養成）を高めるための職場外研修	32	12.5	18.8	53.1	12.5	3.1	0.0	0.0
コミュニケーションスキルの向上研修	46	15.2	34.8	37.0	13.0	0.0	0.0	0.0
パソコンスキルの向上研修	17	0.0	5.9	52.9	17.6	5.9	17.6	0.0
英会話などの教養関係の研修	15	0.0	0.0	33.3	33.3	6.7	26.7	0.0
その他	22	22.7	13.6	36.4	22.7	0.0	4.5	0.0

ア. 介護に関するノウハウやスキル向上のための研修について

介護に関するノウハウやスキル向上のための研修では、「活かしている」が44.6%と最も高く、次いで「少しは活かしている」が33.8%、「とても活かしている」が14.6%となっています。これらを合わせ、肯定的に評価している人が93.0%となっています。

図 8.34 介護に関するノウハウやスキル向上のための研修/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		130	14.6	44.6	33.8	5.4	0.0	0.8	0.8
性別	男	31	22.6	41.9	25.8	6.5	0.0	0.0	3.2
	女	98	12.2	44.9	36.7	5.1	0.0	1.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	33	18.2	33.3	39.4	6.1	0.0	3.0	0.0
	40歳～59歳	75	14.7	48.0	32.0	4.0	0.0	0.0	1.3
	60歳以上	21	9.5	47.6	33.3	9.5	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	109	15.6	43.1	34.9	4.6	0.0	0.9	0.9
	非正規職員	20	10.0	50.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0

イ. 特定の資格を取得するための研修について

特定の資格を取得するための研修では、「活かしている」が37.5%と最も高く、次いで「少しは活かしている」が27.5%、「とても活かしている」が17.5%となっています。これらを合わせ、肯定的に評価している人が82.5%となっています。

図 8.35 特定の資格を取得するための研修/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		40	17.5	37.5	27.5	12.5	0.0	5.0	0.0
性別	男	10	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	女	30	16.7	36.7	30.0	10.0	0.0	6.7	0.0
年齢別	20歳～39歳	15	20.0	40.0	20.0	13.3	0.0	6.7	0.0
	40歳～59歳	21	19.0	33.3	28.6	14.3	0.0	4.8	0.0
	60歳以上	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	38	15.8	36.8	28.9	13.2	0.0	5.3	0.0
	非正規職員	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

ウ. マネジメントの知識・スキルを身につける研修について

マネジメントの知識・スキルを身につける研修では、「活かしている」が48.6%と最も高く、次いで「少しは活かしている」が34.7%、「とても活かしている」が8.3%となっています。これらを合わせ、肯定的に評価している人が91.6%となっています。

図 8.36 マネジメントの知識・スキルを身につける研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		72	8.3	48.6	34.7	6.9	0.0	0.0	1.4
性別	男	17	11.8	47.1	17.6	17.6	0.0	0.0	5.9
	女	55	7.3	49.1	40.0	3.6	0.0	0.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	15	6.7	33.3	40.0	13.3	0.0	0.0	6.7
	40歳～59歳	47	8.5	48.9	38.3	4.3	0.0	0.0	0.0
	60歳以上	10	10.0	70.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	66	9.1	47.0	34.8	7.6	0.0	0.0	1.5
	非正規職員	6	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0

エ. 職場におけるリーダーシップの養成研修について

職場におけるリーダーシップの養成研修では、「少しは活かしている」が38.9%と最も高く、次いで「活かしている」が25.0%、「とても活かしている」が16.7%となっています。これらを合わせ、肯定的に評価している人が80.6%となっています。

図 8.37 職場におけるリーダーシップの養成研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		36	16.7	25.0	38.9	11.1	2.8	5.6	0.0
性別	男	13	23.1	15.4	30.8	23.1	0.0	7.7	0.0
	女	23	13.0	30.4	43.5	4.3	4.3	4.3	0.0
年齢別	20歳～39歳	11	18.2	36.4	18.2	9.1	0.0	18.2	0.0
	40歳～59歳	18	16.7	16.7	50.0	11.1	5.6	0.0	0.0
	60歳以上	7	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	35	17.1	25.7	37.1	11.4	2.9	5.7	0.0
	非正規職員	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

オ. OJT（事業場内での指導力養成）を高めるための職場外研修について

OJT を高めるための職場外研修では、「少しは活かしている」が 53.1%と最も高く、次いで「活かしている」が 18.8%、「とても活かしている」と「あまり活かしていない」が 12.5%となっています。「とても活かしている」、「活かしている」、「少しは活かしている」を合わせ、肯定的に評価している人が 84.4%となっています。

図 8.38 OJTを高めるための職場外研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	とても 活かして いる	活か している	少し は活 かして いる	あ ま り 活 か さ な い	活 か さ な い	ま っ た く 活 か さ な い	無 回 答
全 体		32	12.5	18.8	53.1	12.5	3.1	0.0	0.0
性別	男	10	20.0	10.0	40.0	30.0	0.0	0.0	0.0
	女	22	9.1	22.7	59.1	4.5	4.5	0.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	10	20.0	10.0	50.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	40歳～59歳	16	12.5	18.8	56.3	6.3	6.3	0.0	0.0
	60歳以上	6	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0
就業 形態別	正規職員	31	9.7	19.4	54.8	12.9	3.2	0.0	0.0
	非正規職員	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

カ. コミュニケーションスキルの向上研修について

コミュニケーションスキルの向上研修では、「少しは活かしている」が 37.0%と最も高く、次いで「活かしている」が 34.8%、「とても活かしている」が 15.2%となっています。これらを合わせ、肯定的に評価している人が 87.0%となっています。

図 8.39 コミュニケーションスキルの向上研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	とても 活かして いる	活か している	少し は活 かして いる	あ ま り 活 か さ な い	活 か さ な い	ま っ た く 活 か さ な い	無 回 答
全 体		46	15.2	34.8	37.0	13.0	0.0	0.0	0.0
性別	男	14	28.6	35.7	14.3	21.4	0.0	0.0	0.0
	女	32	9.4	34.4	46.9	9.4	0.0	0.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	12	25.0	41.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0
	40歳～59歳	25	12.0	28.0	44.0	16.0	0.0	0.0	0.0
	60歳以上	9	11.1	44.4	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0
就業 形態別	正規職員	42	16.7	35.7	33.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	非正規職員	4	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0

キ. パソコンスキルの向上研修について

パソコンスキルの向上研修では、「少しは活かしている」が52.9%（17人中9人）と最も高く、次いで「あまり活かしていない」と「まったく活かしていない」が17.6%（3人）となっています。「とても活かしている」と回答した人はなく、「活かしている」、「少しは活かしている」を合わせ、肯定的に評価している人が58.8%（10人）となっています。

図 8.40 パソコンスキルの向上研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		17	0.0	5.9	52.9	17.6	5.9	17.6	0.0
性別	男	7	0.0	0.0	42.9	42.9	0.0	14.3	0.0
	女	10	0.0	10.0	60.0	0.0	10.0	20.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	5	0.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0
	40歳～59歳	8	0.0	0.0	62.5	12.5	0.0	25.0	0.0
	60歳以上	4	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	17	0.0	5.9	52.9	17.6	5.9	17.6	0.0
	非正規職員	0	-	-	-	-	-	-	-

ク. 英会話などの教養関係の研修について

英会話などの教養関係の研修では、「少しは活かしている」と「あまり活かしていない」が33.3%（15人中5人）と最も高く、次いで「まったく活かしていない」が26.7%（4人）となっています。「とても活かしている」と回答した人、「活かしている」と回答した人はなく、「少しは活かしている」と肯定的に評価している人が前述のとおり33.3%（5人）となっています。

図 8.41 英会話などの教養関係の研修/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	とても活かしている	活かしている	少しは活かしている	あまり活かしていない	活かしていない	まったく活かしていない	無回答
全体		15	0.0	0.0	33.3	33.3	6.7	26.7	0.0
性別	男	5	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0
	女	10	0.0	0.0	40.0	20.0	10.0	30.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	4	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0
	40歳～59歳	9	0.0	0.0	44.4	33.3	0.0	22.2	0.0
	60歳以上	2	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	14	0.0	0.0	35.7	28.6	7.1	28.6	0.0
	非正規職員	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

問17-3 【「研修・講習会に参加したことがない」と回答した方】不参加の理由

過去1年間に外部研修に参加したことがない人の主な理由は、「人員の問題で業務を離れることができない」が25.0%と最も高く、次いで「研修意欲がなかった」が20.7%、「事業所で行う研修で充足している」が13.8%となっています。

性別では、「人員の問題で業務を離れることができない」は男性で38.7%と女性（20.7%）に比べて高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「人員の問題で業務を離れることができない」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、正規職員で「人員の問題で業務を離れることができない」が非正規職員より10%以上高くなっています。

図 8.42 不参加の理由/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

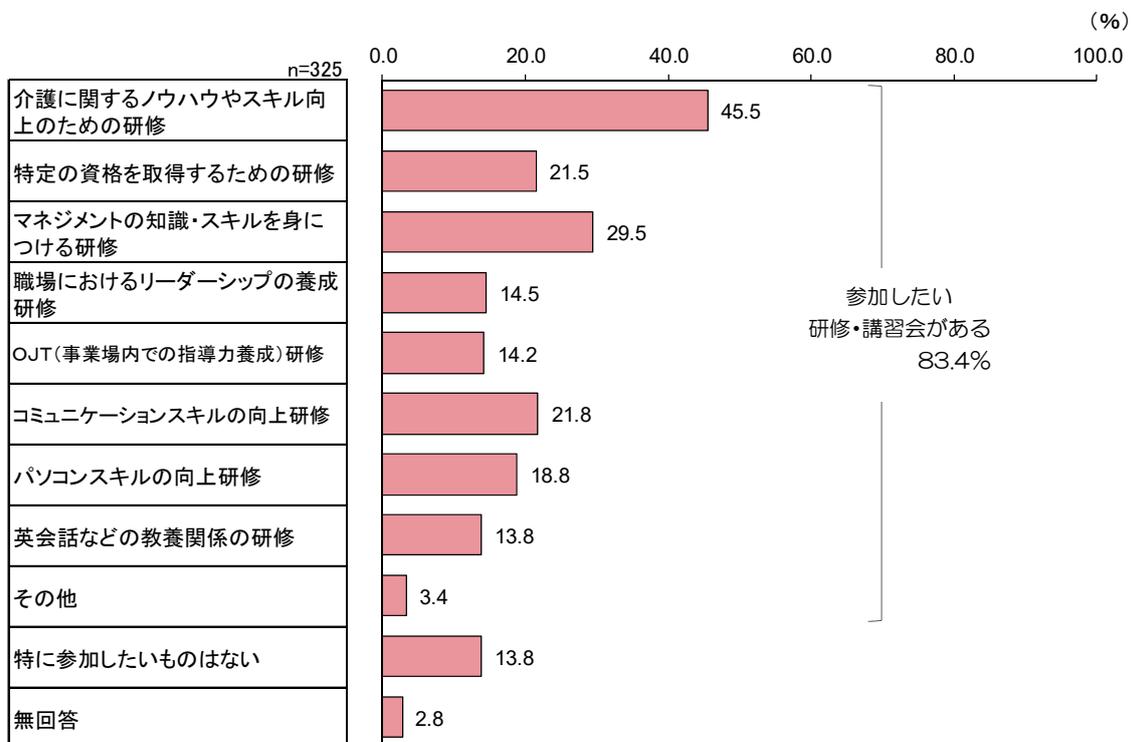
項目	回答者数(人)	人員の問題で業務を離れることができない	事業所が研修受講を認められない	事業所内で研修を受ける順番ではなかった	事業所で行う研修で充足している	研修会場まで距離が離れている	研修意欲がなかった	その他	無回答	
全体	116	25.0	2.6	2.6	13.8	2.6	20.7	20.7	12.1	
性別	男	31	38.7	3.2	0.0	16.1	0.0	25.8	9.7	6.5
	女	82	20.7	2.4	3.7	12.2	3.7	18.3	25.6	13.4
年齢別	20歳～39歳	38	31.6	2.6	2.6	13.2	2.6	26.3	7.9	13.2
	40歳～59歳	58	24.1	1.7	1.7	12.1	1.7	20.7	25.9	12.1
	60歳以上	18	16.7	5.6	5.6	16.7	5.6	11.1	33.3	5.6
就業形態別	正規職員	76	28.9	2.6	3.9	10.5	2.6	25.0	13.2	13.2
	非正規職員	38	18.4	2.6	0.0	18.4	2.6	13.2	36.8	7.9

※ その他【抜粋】 研修に行く時間が取れない・研修に間に合わない、区主催のものを知らない

問 18 今後、文京区で参加したい研修・講習会

今後、文京区で参加したい研修・講習会としては、「介護に関するノウハウやスキル向上のための研修」が45.5%と最も高く、次いで「マネジメントの知識・スキルを身につける研修」が29.5%、「コミュニケーションスキルの向上研修」が21.8%となっています。

図 8.43 今後、文京区で参加したい研修・講習会（3つまで可）



- ※ その他【抜粋】 介護職自身のメンタルヘルス、リスクマネジメント、利用者・家族によるクレーム対応、多職種との交流、地域連携に関するもの
- ※ 「参加したい研修・講習会有一些る」=100%－「特に参加したいものはない」－「無回答」

今後、文京区で参加したい研修・講習会を性別で見ると、「職場におけるリーダーシップの養成研修」は男性で 20.7%と女性（12.1%）と比べて高く、「パソコンスキルの向上研修」は男性で 11.0%と女性（20.9%）と比べて低くなっています。

年齢別にみると、20 歳～39 歳で「特定の資格を取得するための研修」、40 歳～59 歳で「マネジメントの知識・スキルを身につける研修」が他の区分より高くなっています。

就業形態別にみると、「パソコンスキルの向上研修」が非正規職員で 32.4%と、正規職員（14.7%）より高くなっています。

図 8.44 今後、文京区で参加したい研修・講習会（3つまで可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	介護に関するノウハウやスキル向上のための研修	特定の資格を取得するための研修	マネジメントの知識・スキルを身につける研修	職場におけるリーダーシップの養成研修	OJT（事業場内での指導力養成）研修	コミュニケーションスキルの向上研修	パソコンスキルの向上研修	英会話などの教養関係の研修	その他	特に参加したいものはない	無回答
全体		325	45.5	21.5	29.5	14.5	14.2	21.8	18.8	13.8	3.4	13.8	2.8
性別	男	82	43.9	19.5	29.3	20.7	14.6	15.9	11.0	13.4	2.4	19.5	3.7
	女	239	46.4	21.3	29.3	12.1	14.2	23.8	20.9	13.8	3.8	11.7	2.5
年齢別	20 歳～39 歳	91	45.1	31.9	22.0	17.6	9.9	16.5	11.0	13.2	1.1	15.4	3.3
	40 歳～59 歳	180	48.3	17.2	35.0	16.7	17.2	23.9	20.0	13.9	5.0	12.8	2.2
	60 歳以上	51	37.3	15.7	21.6	0.0	11.8	23.5	27.5	13.7	2.0	13.7	3.9
就業形態別	正規職員	251	43.4	21.5	31.1	16.3	16.3	23.1	14.7	12.4	4.0	13.5	2.4
	非正規職員	71	53.5	19.7	22.5	7.0	7.0	16.9	32.4	18.3	1.4	14.1	4.2

5 勤務条件について

問 19 収入（賞与及び残業・交通費等諸手当等を含む）について

① 昨年1年間（平成30年1月1日～12月31日）の収入

昨年1年間の収入は、「200万円未満」が14.5%、「200万円台」が19.1%、両者を合わせ「300万円未満」がおよそ3分の1の33.6%となっています。「300万円台」は30.5%、「400万円台」は22.5%、「500万円以上」は10.8%となっています。

性別では、男性は「400万円台」が29.3%と、女性（20.1%）より高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳は「200万円台」、「300万円台」がともに33.0%と最も高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員では「200万未満」がほぼ半数の50.7%となっています。

図 8.45 収入 6区分/性別/年齢別/就業形態別

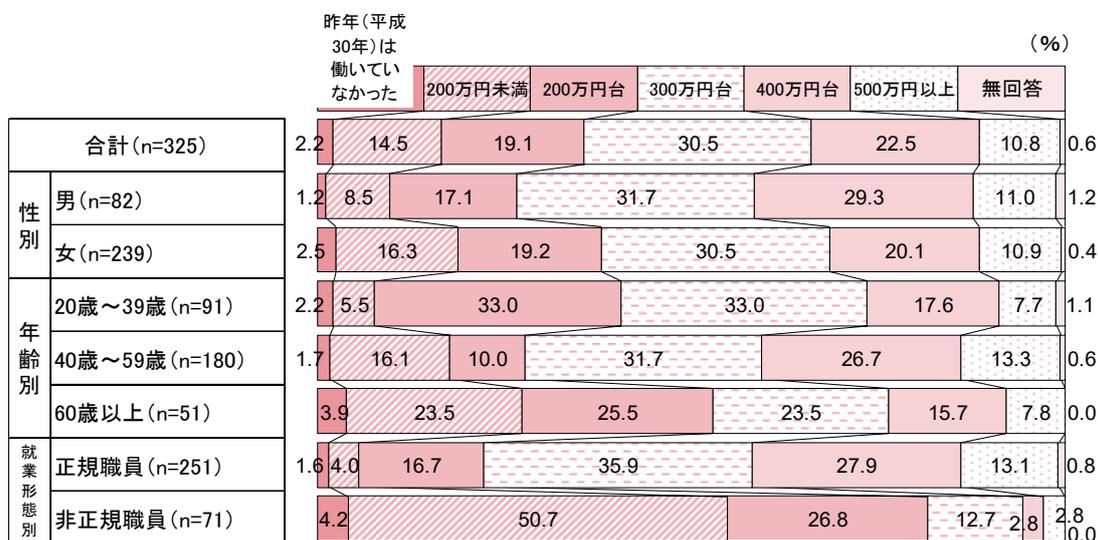


図 8.46 昨年1年間の収入/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目	回答者数(人)	働いていなかった	103万円未満	103～130万円未満	130～200万円未満	200万円台	300万円台	400万円台	500万円台	600～800万円未満	800万円以上	無回答	
全体	325	2.2	4.3	3.1	7.1	19.1	30.5	22.5	7.7	2.5	0.6	0.6	
性別	男	82	1.2	1.2	2.4	4.9	17.1	31.7	29.3	6.1	2.4	2.4	1.2
	女	239	2.5	5.4	2.9	7.9	19.2	30.5	20.1	8.4	2.5	0.0	0.4
年齢別	20歳～39歳	91	2.2	1.1	1.1	3.3	33.0	33.0	17.6	6.6	1.1	0.0	1.1
	40歳～59歳	180	1.7	4.4	4.4	7.2	10.0	31.7	26.7	8.9	3.3	1.1	0.6
	60歳以上	51	3.9	9.8	0.0	13.7	25.5	23.5	15.7	5.9	2.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	251	1.6	0.8	0.8	2.4	16.7	35.9	27.9	9.2	3.2	0.8	0.8
	非正規職員	71	4.2	16.9	9.9	23.9	26.8	12.7	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0

② 収入の満足度

自身の収入への満足度は、「普通」が 41.5%ですが、「とても満足」と「満足」の合計が 15.3%であるのに比べ、「不満」と「とても不満」の合計は 42.1%と高くなっています。
 性別で大きな差はみられません。
 年齢別にみると、60歳以上は「普通」が 56.9%と他の区分より高くなっています。
 就業形態別にみると、正規職員は「不満」が 36.3%と非正規職員（21.1%）と比べて高くなっています。

図 8.47 収入の満足度/性別/年齢別/就業形態別



問 20 主たる収入以外の全ての収入（賞与及び残業・交通費等諸手当等を含む）について

① 昨年1年間（平成30年1月1日～12月31日）の収入

昨年1年間の主たる収入以外の全ての収入は、「50万円未満」が31.1%、「50～100万円未満」が11.4%、両者を合わせ「100万円未満」が42.5%となっています。一方、「300万円以上」は約1割で11.4%となっています。

性別では、男性は「50万円未満」、「50～100万円未満」とも女性よりやや高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳で「50万円未満」、40歳～59歳で「300万円以上」が他の年齢より高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員で「200～250万円未満」が正規職員より高くなっています。

図 8.48 主たる収入以外の昨年1年間（平成30年1月1日～12月31日）の収入 /性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	昨年(平成30年)は働いていなかった	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300万円以上	無回答
全体		325	19.4	31.1	11.4	2.2	2.8	6.5	3.1	11.4	12.3
性別	男	82	22.0	34.1	15.9	1.2	3.7	4.9	1.2	9.8	7.3
	女	239	18.8	29.7	10.0	2.5	2.5	6.7	3.8	11.7	14.2
年齢別	20歳～39歳	91	23.1	41.8	6.6	1.1	3.3	8.8	1.1	2.2	12.1
	40歳～59歳	180	21.7	26.1	12.8	2.2	2.8	3.9	3.3	15.6	11.7
	60歳以上	51	5.9	29.4	15.7	3.9	2.0	9.8	5.9	11.8	15.7
就業形態別	正規職員	251	20.3	31.5	12.0	2.0	2.0	4.4	2.8	12.4	12.7
	非正規職員	71	16.9	29.6	9.9	2.8	5.6	12.7	4.2	7.0	11.3

② 主たる収入以外の全ての収入の満足度

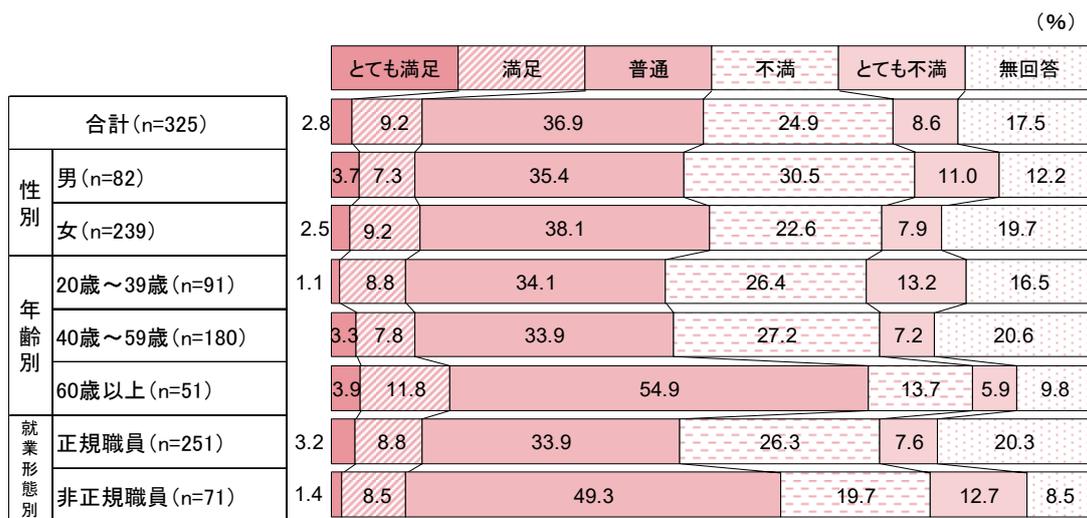
収入の満足度は、「普通」が36.9%ですが、「とても満足」と「満足」の合計が12.0%であるのに比べ、「不満」と「とても不満」の合計は33.5%と高くなっています。

性別では、男性は「不満」が30.5%、「とても不満」が11.0%と、女性より高くなっています。

年齢別にみると、60歳以上は「普通」が54.9%と他の年齢より高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員は「普通」が49.3%と正規職員（33.9%）に比べて高くなっています。

図 8.49 主たる収入以外の全ての収入の満足度/性別/年齢別/就業形態別



問 21 1 週間の労働日数

1 週間の労働日数は、「5日」が79.1%と最も高く、次いで「4日」が7.1%、「6日以上」が6.8%となっています。

性別では、「5日」は女性で高く、「6日以上」は男性で高くなっています。

年齢別にみると、20歳～39歳は「5日」が85.7%と他の年齢より高く、60歳以上は「3日」が11.8%と高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員で「5日」が47.9%と正規職員（88.4%）より低くなっています。

図 8.50 1 週間の労働日数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項 目		回答者数 (人)	1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日 以上	無 回 答
全 体		325	0.0	0.9	5.2	7.1	79.1	6.8	0.9
性別	男	82	0.0	0.0	2.4	8.5	76.8	11.0	1.2
	女	239	0.0	1.3	5.9	6.3	80.3	5.4	0.8
年齢別	20歳～39歳	91	0.0	0.0	2.2	5.5	85.7	5.5	1.1
	40歳～59歳	180	0.0	1.1	4.4	6.7	78.9	7.8	1.1
	60歳以上	51	0.0	2.0	11.8	9.8	70.6	5.9	0.0
就業形態別	正規職員	251	0.0	0.0	0.8	2.0	88.4	7.6	1.2
	非正規職員	71	0.0	4.2	19.7	23.9	47.9	4.2	0.0

問 22 1週間の労働時間（残業時間含む労働時間）

1週間の労働時間（残業含む）について、「40～50時間未満」が最も高く39.4%、次いで「8～20時間未満」が24.3%となっています。

性別では、「50～60時間未満」は男性で15.9%と女性の約2倍となっています。

年齢別にみると、「50～60時間未満」は20～39歳で15.4%と高くなっています。

就業形態別にみると、「40時間～50時間未満」、「50時間～60時間未満」、「60時間以上」の合計は正規職員で62.2%、非正規職員で19.7%となっています。

図 8.51 1週間の労働時間/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	5時間未満	5～8時間未満	8～20時間未満	20～30時間未満	30～40時間未満	40～50時間未満	50～60時間未満	60時間以上	無回答
全 体		325	0.3	2.8	24.3	4.9	11.7	39.4	9.5	3.7	3.4
性別	男	82	0.0	3.7	23.2	1.2	8.5	41.5	15.9	3.7	2.4
	女	239	0.4	2.5	25.1	5.4	13.0	38.9	7.5	3.3	3.8
年齢別	20歳～39歳	91	0.0	2.2	26.4	0.0	7.7	40.7	15.4	3.3	4.4
	40歳～59歳	180	0.6	2.2	23.9	5.0	13.9	39.4	8.3	4.4	2.2
	60歳以上	51	0.0	5.9	23.5	9.8	11.8	39.2	3.9	0.0	5.9
就業形態別	正規職員	251	0.4	2.4	23.5	0.8	8.0	45.8	12.0	4.4	2.8
	非正規職員	71	0.0	4.2	28.2	16.9	25.4	18.3	1.4	0.0	5.6

問 23 深夜勤務の有無

深夜勤務について、「ある」が9.2%、「なし」が89.8%となっています。
就業形態別にみると、「ある」は正規職員で11.6%、非正規職員で1.4%となっています。

図 8.52 深夜勤務の有無/性別/年齢別/就業形態別



問 23-1 【「深夜勤務がある」と回答した方】1か月当たりの平均深夜勤務日数

1か月当たりの深夜勤務日数は、「2～4日未満」が36.7%となっています。「2日未満」は10.0%ですが、「5日」は16.7%、「6日」は23.3%で、1か月にほぼ2日ペースに相当する「8日」は3.3%となっています。深夜勤務の平均日数は4.4日となっています。

図 8.53 1か月当たりの平均深夜勤務日数/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	2日未満	2～4日	5日	6日	7日	8日	9日以上	無回答	平均日数
全体		30	10.0	36.7	16.7	23.3	6.7	3.3	0.0	3.3	4.4
性別	男	9	0.0	44.4	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8
	女	21	14.3	33.3	9.5	23.8	9.5	4.8	0.0	4.8	4.2
年齢別	20歳～39歳	8	12.5	0.0	12.5	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	5.4
	40歳～59歳	17	5.9	52.9	23.5	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	4.0
	60歳以上	5	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	3.9
就業形態別	正規職員	29	10.3	37.9	17.2	24.1	6.9	0.0	0.0	3.4	4.3
	非正規職員	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	8.0

問 24 有給休暇の年間取得状況

年間の有給休暇の取得状況は、「まったく取れない」が9.5%、「1～3日」が12.9%、「4～5日」が24.0%、「6～10日」が22.2%、「11～15日」が12.6%、「16日以上」が8.6%となっています。

図 8.54 有給休暇の年間取得状況/性別/年齢別/就業形態別

		(%)						
		まったく 取れない	1～3日	4～5日	6～10日	11～15日	16日以上	無回答
合計(n=325)		9.5	12.9	24.0	22.2	12.6	8.6	10.2
性別	男(n=82)	11.0	18.3	19.5	17.1	20.7	4.9	8.5
	女(n=239)	8.8	10.9	25.9	23.8	9.6	10.0	10.9
年齢別	20歳～39歳(n=91)	9.9	11.0	23.1	30.8	15.4	2.2	7.7
	40歳～59歳(n=180)	7.2	15.0	24.4	19.4	9.4	12.2	12.2
	60歳以上(n=51)	15.7	7.8	25.5	17.6	17.6	7.8	7.8
就業形態別	正規職員(n=251)	7.2	13.9	25.1	25.1	12.0	7.6	9.2
	非正規職員(n=71)	16.9	8.5	21.1	12.7	14.1	12.7	14.1

6 仕事の満足度について

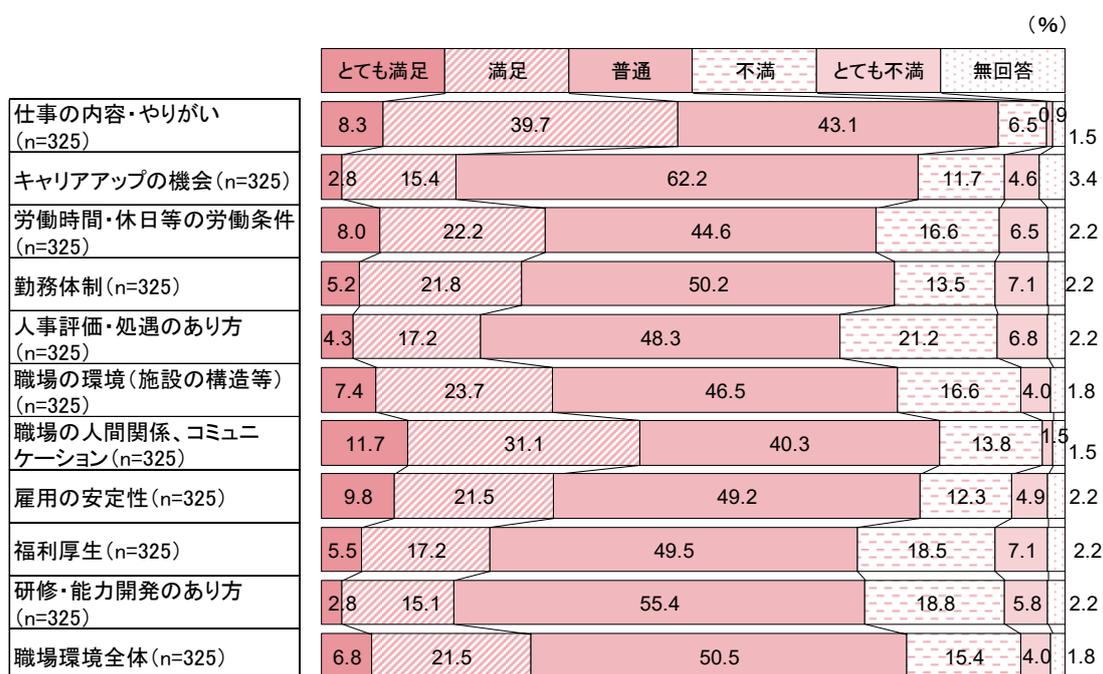
問 25 仕事の満足度

下図は、「仕事の内容・やりがい」から「職場環境全体」までの11の項目について、それぞれの満足度を一覧にしたものです。

「とても満足」と「満足」の合計は「仕事の内容・やりがい」で48.0%と最も高く、次いで「職場の人間関係、コミュニケーション」が42.8%となっています。

「不満」「とても不満」の合計は「人事評価・処遇のあり方」で28.0%と最も高く、次いで「福利厚生」が25.6%となっています。

図 8.55 仕事の満足度



①仕事の内容・やりがいについて

仕事の内容・やりがいについての満足度は、「普通」が43.1%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で48.0%、「不満」、「とても不満」は合計で7.4%となっています。

図 8.56 仕事の内容・やりがい/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	8.3	39.7	43.1	6.5	0.9	1.5
性別	男	82	12.2	36.6	47.6	2.4	0.0	1.2
	女	239	7.1	40.6	41.4	7.9	1.3	1.7
年齢別	20歳～39歳	91	8.8	28.6	53.8	8.8	0.0	0.0
	40歳～59歳	180	8.9	42.8	40.0	5.6	0.6	2.2
	60歳以上	51	5.9	47.1	35.3	5.9	3.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	8.8	39.0	43.4	6.8	0.4	1.6
	非正規職員	71	7.0	40.8	42.3	5.6	2.8	1.4

②キャリアアップの機会について

キャリアアップの機会についての満足度は、「普通」が62.2%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で18.2%、「不満」、「とても不満」は合計で16.3%となっています。

図 8.57 キャリアアップの機会/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	2.8	15.4	62.2	11.7	4.6	3.4
性別	男	82	6.1	17.1	61.0	9.8	4.9	1.2
	女	239	1.7	15.1	62.8	12.1	4.6	3.8
年齢別	20歳～39歳	91	3.3	13.2	59.3	17.6	6.6	0.0
	40歳～59歳	180	3.3	17.2	62.8	10.0	2.8	3.9
	60歳以上	51	0.0	13.7	66.7	5.9	7.8	5.9
就業形態別	正規職員	251	3.2	16.7	62.2	11.6	3.6	2.8
	非正規職員	71	1.4	11.3	63.4	11.3	8.5	4.2

③労働時間・休日等の労働条件について

労働時間・休日等の労働条件についての満足度は、「普通」が44.6%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で30.2%、「不満」、「とても不満」は合計で23.1%となっています。

図 8.58 労働時間・休日等の労働条件/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	8.0	22.2	44.6	16.6	6.5	2.2
性別	男	82	11.0	24.4	46.3	13.4	3.7	1.2
	女	239	7.1	21.3	43.9	17.6	7.5	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	5.5	20.9	47.3	15.4	11.0	0.0
	40歳～59歳	180	10.6	21.7	42.2	17.8	5.0	2.8
	60歳以上	51	3.9	25.5	49.0	13.7	3.9	3.9
就業形態別	正規職員	251	8.4	20.7	46.2	15.9	6.4	2.4
	非正規職員	71	7.0	26.8	39.4	18.3	7.0	1.4

④勤務体制について

勤務体制についての満足度は、「普通」が50.2%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で27.0%、「不満」、「とても不満」は合計で20.6%となっています。性別では、「満足」は女性で、「普通」は男性で高くなっています。

図 8.59 勤務体制/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	5.2	21.8	50.2	13.5	7.1	2.2
性別	男	82	6.1	18.3	56.1	13.4	3.7	2.4
	女	239	5.0	23.4	47.7	13.4	8.4	2.1
年齢別	20歳～39歳	91	3.3	18.7	52.7	13.2	11.0	1.1
	40歳～59歳	180	6.7	22.8	47.8	13.9	6.1	2.8
	60歳以上	51	3.9	25.5	52.9	11.8	3.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	5.2	21.9	48.6	15.1	6.8	2.4
	非正規職員	71	5.6	22.5	54.9	7.0	8.5	1.4

⑤人事評価・処遇のあり方について

人事評価・処遇のあり方についての満足度は、「普通」が48.3%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で21.5%、「不満」、「とても不満」は合計で28.0%となっています。性別では、女性は「とても満足」、「満足」が合計で22.5%、「普通」が44.8%、「不満」、「とても不満」が合計で30.1%と分散しているのに対し、男性では59.8%が「普通」となっています。

図 8.60 人事評価・処遇のあり方/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	4.3	17.2	48.3	21.2	6.8	2.2
性別	男	82	7.3	11.0	59.8	14.6	6.1	1.2
	女	239	3.3	19.2	44.8	23.0	7.1	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	5.5	11.0	50.5	19.8	12.1	1.1
	40歳～59歳	180	4.4	19.4	48.9	20.0	4.4	2.8
	60歳以上	51	2.0	19.6	43.1	27.5	5.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	4.8	16.3	47.4	21.9	7.2	2.4
	非正規職員	71	2.8	19.7	52.1	18.3	5.6	1.4

⑥職場の環境（施設の構造等）について

職場の環境（施設の構造等）についての満足度は、「普通」が46.5%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で31.1%、「不満」、「とても不満」は合計で20.6%となっています。性別では、「とても満足」、「満足」は男性で高くなっています。

図 8.61 職場の環境（施設の構造等）/性別/年齢別/就業形態別

単位:%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	7.4	23.7	46.5	16.6	4.0	1.8
性別	男	82	11.0	26.8	42.7	15.9	2.4	1.2
	女	239	6.3	22.6	47.7	16.7	4.6	2.1
年齢別	20歳～39歳	91	11.0	18.7	45.1	18.7	5.5	1.1
	40歳～59歳	180	7.2	23.9	47.8	15.0	3.9	2.2
	60歳以上	51	2.0	31.4	45.1	17.6	2.0	2.0
就業形態別	正規職員	251	8.4	22.7	45.4	17.5	4.0	2.0
	非正規職員	71	4.2	26.8	50.7	12.7	4.2	1.4

⑦職場の人間関係、コミュニケーションについて

職場の人間関係、コミュニケーションについての満足度は、「普通」が40.3%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で42.8%、「不満」、「とても不満」は合計で15.3%となっています。

年齢別にみると、40歳～59歳が「とても満足」、「満足」が合計45.6%と最も高くなっています。

図 8.62 職場の人間関係、コミュニケーション/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	11.7	31.1	40.3	13.8	1.5	1.5
性別	男	82	11.0	32.9	42.7	9.8	2.4	1.2
	女	239	12.1	30.5	39.3	15.1	1.3	1.7
年齢別	20歳～39歳	91	13.2	27.5	41.8	15.4	2.2	0.0
	40歳～59歳	180	11.7	33.9	36.7	14.4	1.1	2.2
	60歳以上	51	9.8	27.5	51.0	7.8	2.0	2.0
就業形態別	正規職員	251	11.2	30.7	42.2	12.4	2.0	1.6
	非正規職員	71	14.1	32.4	33.8	18.3	0.0	1.4

⑧雇用の安定性について

雇用の安定性についての満足度は、「普通」が49.2%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で31.3%、「不満」、「とても不満」は合計で17.2%となっています。性別では、「普通」は男性で高くなっています。

図 8.63 雇用の安定性/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	9.8	21.5	49.2	12.3	4.9	2.2
性別	男	82	12.2	17.1	54.9	7.3	7.3	1.2
	女	239	9.2	23.0	47.3	13.8	4.2	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	12.1	17.6	45.1	17.6	7.7	0.0
	40歳～59歳	180	10.6	24.4	50.6	7.8	3.3	3.3
	60歳以上	51	3.9	17.6	52.9	17.6	5.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	10.8	21.5	48.2	13.1	4.0	2.4
	非正規職員	71	7.0	21.1	53.5	8.5	8.5	1.4

⑨福利厚生について

福利厚生についての満足度は、「普通」が49.5%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で22.7%、「不満」、「とても不満」は合計で25.6%となっています。性別では、「普通」は男性で高く、「不満」は女性で高くなっています。

図 8.64 福利厚生/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	5.5	17.2	49.5	18.5	7.1	2.2
性別	男	82	6.1	19.5	52.4	12.2	8.5	1.2
	女	239	5.4	16.7	48.1	20.5	6.7	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	6.6	19.8	49.5	12.1	12.1	0.0
	40歳～59歳	180	6.7	16.1	51.7	17.2	5.0	3.3
	60歳以上	51	0.0	17.6	41.2	33.3	5.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	6.8	17.5	48.6	18.3	6.4	2.4
	非正規職員	71	1.4	16.9	52.1	18.3	9.9	1.4

⑩研修・能力開発のあり方について

研修・能力開発のあり方についての満足度は、「普通」が55.4%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で17.9%、「不満」、「とても不満」は合計で24.6%となっています。性別では、男女とも約4分の1が「不満」、「とても不満」となっています。

図 8.65 研修・能力開発のあり方/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数(人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	2.8	15.1	55.4	18.8	5.8	2.2
性別	男	82	3.7	18.3	52.4	14.6	9.8	1.2
	女	239	2.5	14.2	56.1	20.1	4.6	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	3.3	12.1	57.1	20.9	6.6	0.0
	40歳～59歳	180	2.8	17.2	55.0	16.1	5.6	3.3
	60歳以上	51	2.0	13.7	52.9	23.5	5.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	2.8	16.3	53.8	19.9	4.8	2.4
	非正規職員	71	2.8	11.3	60.6	14.1	9.9	1.4

⑪職場環境全体について

職場環境全体についての満足度は、「普通」が50.5%と最も高くなっています。「とても満足」、「満足」は合計で28.3%、「不満」、「とても不満」は合計で19.4%となっています。性別では、「普通」は女性より男性で高く、「不満」、「とても不満」は女性で高くなっています。年齢別では、「不満」、「とても不満」は20歳～39歳で高くなっています。

図 8.66 職場環境全体/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数 (人)	とても満足	満足	普通	不満	とても不満	無回答
全体		325	6.8	21.5	50.5	15.4	4.0	1.8
性別	男	82	8.5	18.3	58.5	9.8	3.7	1.2
	女	239	6.3	23.0	47.3	17.2	4.2	2.1
年齢別	20歳～39歳	91	7.7	18.7	49.5	18.7	5.5	0.0
	40歳～59歳	180	7.2	22.2	50.6	13.9	3.3	2.8
	60歳以上	51	3.9	25.5	51.0	13.7	3.9	2.0
就業形態別	正規職員	251	6.8	20.7	50.2	15.9	4.4	2.0
	非正規職員	71	7.0	25.4	50.7	12.7	2.8	1.4

問 26 介護の仕事の継続意向

今後について、「今の職場で介護の仕事を続けたい」が最も高く 49.5%、次いで「事業所を変えて介護の仕事を続けたい」が 10.2%、「できれば介護以外の仕事に変わりたい」が 8.9%、「介護以外の仕事に変わりたい」が 5.5%となっています。

性別では、男性、女性ともほぼ同様の傾向となっています。

年齢別にみると、「今の職場で介護の仕事を続けたい」は 20 歳～39 歳で 37.4%と低くなっています。

就業形態別にみると、正規職員、非正規職員ともに「今の職場で介護の仕事を続けたい」は約 5割となっています。

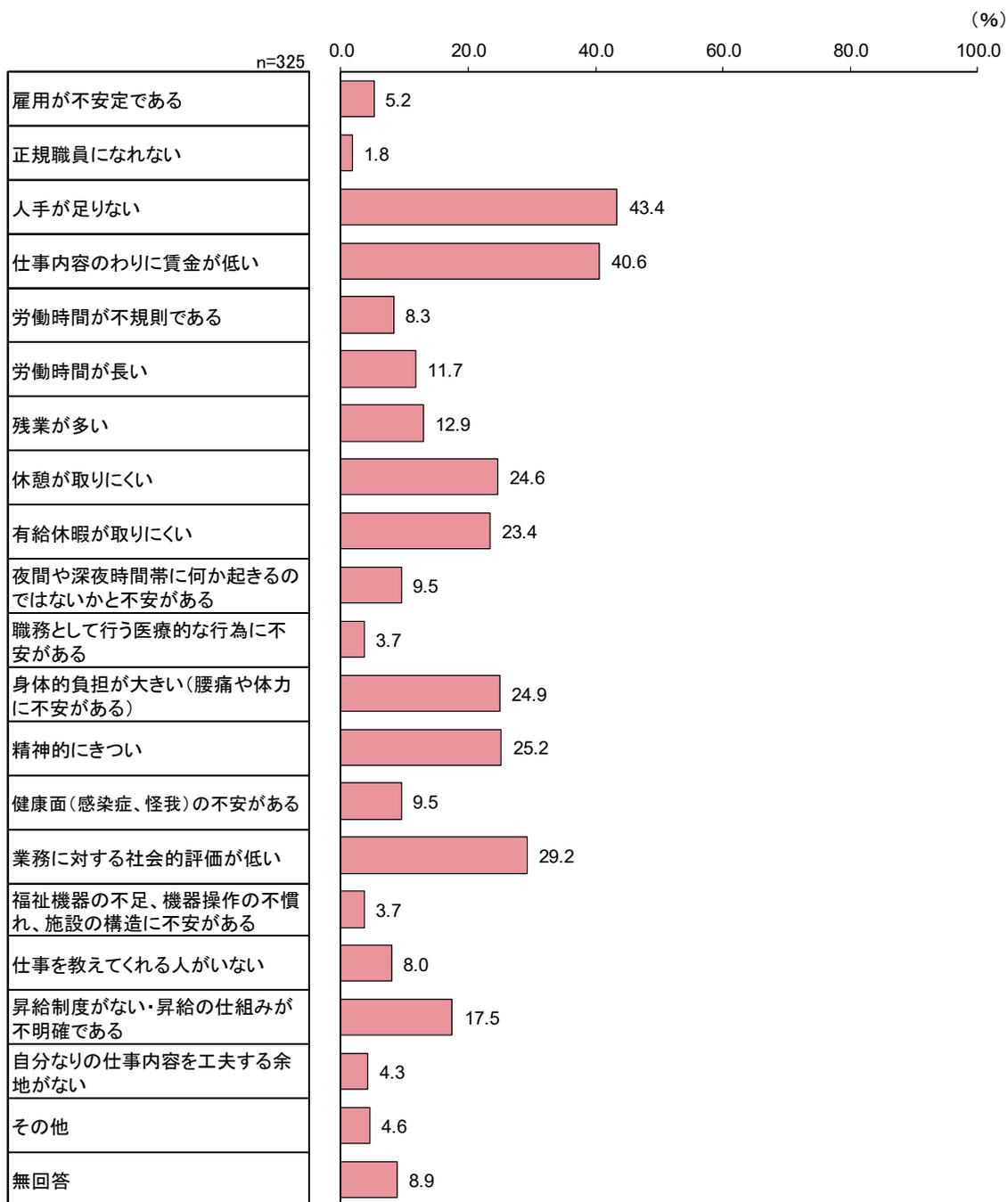
図 8.67 介護の仕事の継続意向/性別/年齢別/就業形態別

		今の職場で 介護の仕事を 続けたい	事業所を変 えて介護の 仕事を 続けたい	できれば 介護以外の 仕事に変わ りたい	介護以外の 仕事に 変わりたい	わからない	無回答	(%)
合計 (n=325)		49.5	10.2	8.9	5.5	23.4	2.5	
性別	男 (n=82)	47.6	11.0	11.0	7.3	22.0	1.2	
	女 (n=239)	50.2	10.0	7.9	5.0	24.3	2.5	
年齢別	20歳～39歳 (n=91)	37.4	13.2	9.9	9.9	28.6	1.1	
	40歳～59歳 (n=180)	51.1	10.6	9.4	3.9	22.2	2.8	
	60歳以上 (n=51)	64.7	3.9	5.9	3.9	19.6	2.0	
就業形態別	正規職員 (n=251)	49.0	11.6	8.4	5.6	23.1	2.4	
	非正規職員 (n=71)	50.7	5.6	11.3	5.6	25.4	1.4	

問 27 労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等

労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等については、「人手が足りない」が43.4%と最も高く、次いで「仕事内容のわりに賃金が低い」が40.6%、「業務に対する社会的評価が低い」が29.2%となっています。

図 8.68 労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等（5つまで可）



※ その他【抜粋】 人間関係、評価制度がない、キャリアアップの機会がない

労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等を性別にみると、男性は「人手が足りない」、女性は「仕事内容のわりに賃金が低い」が最も高くなっています。年齢別にみると、20歳～39歳、60歳以上で「人手が足りない」、40歳～59歳で「仕事内容のわりに賃金が低い」が最も高くなっています。

図 8.69 労働条件、仕事の負担への悩み、不安、不満等（5つまで可）
/性別/年齢別/就業形態別

単位：％

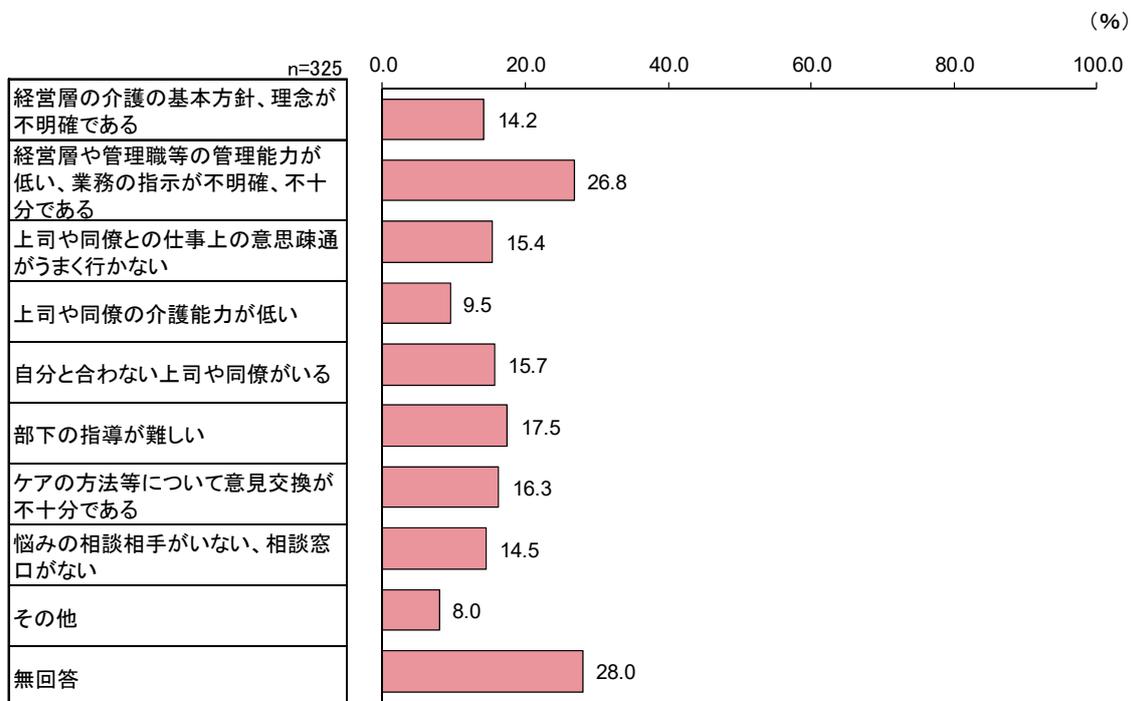
項目		回答者数（人）	雇用が不安定である	正規職員になれない	人手が足りない	仕事内容のわりに賃金が低い	労働時間が不規則である	労働時間が長い	残業が多い	休憩が取りにくい	有給休暇が取りにくい	夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある	職務として行う医療的な行為に不安がある
全体		325	5.2	1.8	43.4	40.6	8.3	11.7	12.9	24.6	23.4	9.5	3.7
性別	男	82	6.1	0.0	51.2	32.9	9.8	12.2	9.8	15.9	25.6	7.3	6.1
	女	239	5.0	2.5	40.2	43.5	7.5	11.3	14.2	27.6	22.2	10.5	2.9
年齢別	20歳～39歳	91	5.5	1.1	48.4	46.2	8.8	16.5	13.2	24.2	27.5	6.6	8.8
	40歳～59歳	180	4.4	2.2	40.6	41.1	8.3	11.1	15.0	22.8	20.0	10.0	1.7
	60歳以上	51	7.8	2.0	41.2	29.4	5.9	5.9	5.9	31.4	25.5	13.7	2.0
就業形態別	正規職員	251	4.8	0.4	45.0	41.0	8.4	13.9	15.1	25.5	24.7	11.2	3.6
	非正規職員	71	7.0	7.0	35.2	39.4	7.0	4.2	5.6	21.1	16.9	4.2	4.2

項目		回答者数（人）	身体的負担が大きい（腰痛や体力に不安がある）	精神的にきつい	健康面（感染症、怪我）の不安がある	業務に対する社会的評価が低い	福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造不安がある	仕事を教えてくれる人がいない	昇給制度がない・昇給の仕組みが不明確である	自分なりの仕事内容を工夫する余地がない	その他	無回答
全体		325	24.9	25.2	9.5	29.2	3.7	8.0	17.5	4.3	4.6	8.9
性別	男	82	25.6	23.2	8.5	25.6	3.7	11.0	22.0	3.7	4.9	3.7
	女	239	24.3	26.4	10.0	30.5	3.8	7.1	16.3	4.2	4.6	10.9
年齢別	20歳～39歳	91	25.3	25.3	7.7	23.1	2.2	9.9	16.5	4.4	4.4	6.6
	40歳～59歳	180	26.1	28.3	12.2	29.4	5.6	7.2	15.6	4.4	5.6	8.3
	60歳以上	51	19.6	15.7	3.9	39.2	0.0	7.8	27.5	2.0	2.0	15.7
就業形態別	正規職員	251	23.9	29.1	9.6	29.5	3.2	7.2	17.1	4.8	3.6	8.8
	非正規職員	71	28.2	12.7	9.9	28.2	5.6	11.3	19.7	1.4	8.5	9.9

問 28 職場の人間関係等への悩み、不安、不満等

職場の人間関係等への悩み、不安、不満等については、「経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である」が26.8%と最も高く、次いで「部下の指導が難しい」が17.5%、「ケアの方法等について意見交換が不十分である」が16.3%となっています。

図 8.70 職場の人間関係等への悩み、不安、不満等（3つまで可）



※ その他【抜粋】 人手不足、新人を育成する余裕がない

性別、年齢別にみると、「経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である」が男女ともに、またどの年代でも最も高くなっています。

「部下の指導が難しい」は女性より男性で高くなっています。

就業形態別にみると、「ケアの方法等について意見交換が不十分である」は正規職員より非正規職員で高くなっています。

図 8.71 職場の人間関係等への悩み、不安、不満等（3つまで可）/性別/年齢別/就業形態別

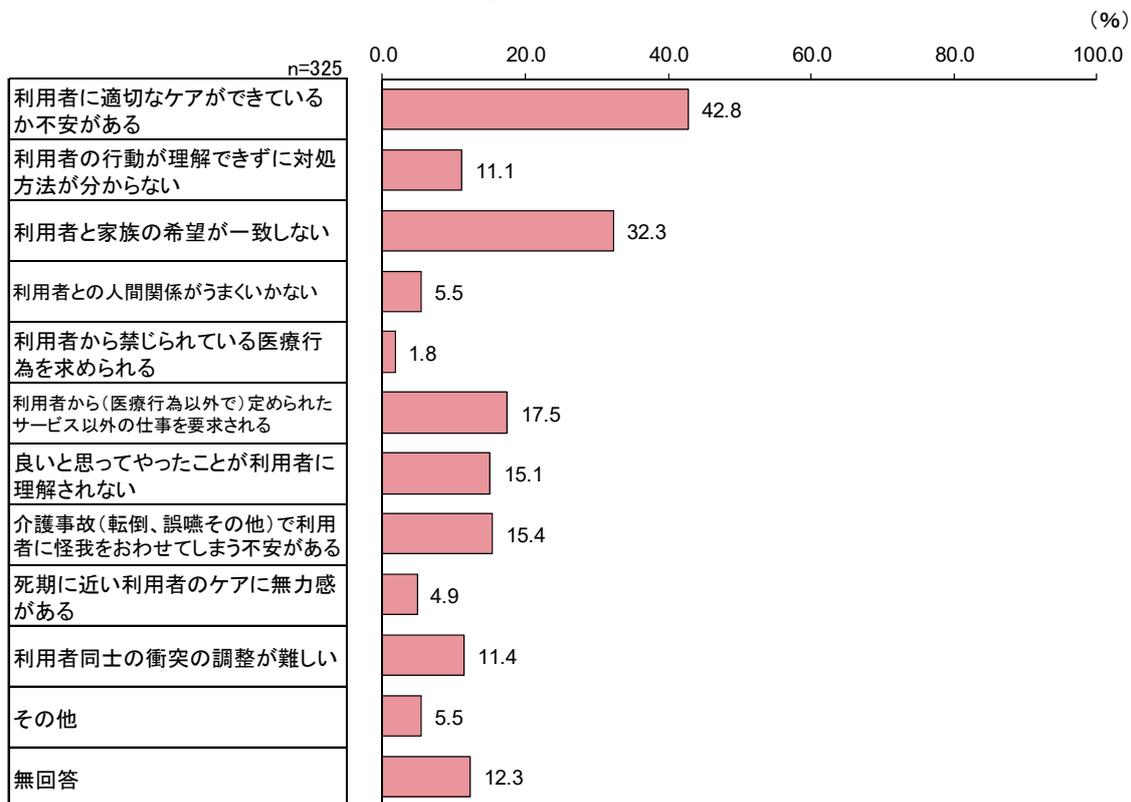
単位：%

項目		回答者数（人）	経営層の介護の基本方針、理念が不明確である	経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である	上司や同僚との仕事上の意思疎通がうまく行かない	上司や同僚の介護能力が低い	自分と合わない上司や同僚がいる	部下の指導が難しい	ケアの方法等について意見交換が不十分である	悩みの相談相手がいな い、相談窓口がない	その他	無回答
全体		325	14.2	26.8	15.4	9.5	15.7	17.5	16.3	14.5	8.0	28.0
性別	男	82	17.1	29.3	13.4	11.0	14.6	24.4	17.1	13.4	7.3	19.5
	女	239	13.4	25.9	15.9	9.2	16.3	15.5	15.9	15.1	7.9	31.0
年齢別	20歳～39歳	91	18.7	28.6	18.7	5.5	23.1	23.1	12.1	16.5	8.8	22.0
	40歳～59歳	180	10.6	25.6	16.1	10.0	13.3	17.8	17.2	14.4	6.7	31.1
	60歳以上	51	19.6	29.4	5.9	15.7	11.8	7.8	19.6	11.8	9.8	27.5
就業形態別	正規職員	251	14.3	29.9	15.9	9.6	17.9	20.7	14.3	15.5	8.0	24.7
	非正規職員	71	14.1	16.9	12.7	9.9	8.5	7.0	22.5	11.3	7.0	39.4

問 29 利用者への悩み、不安、不満等

利用者についての悩み・不安・不満については、「利用者に適切なケアができていないか不安がある」が42.8%と最も高く、次いで「利用者との希望が一致しない」が32.3%、「利用者から（医療行為以外で）定められたサービス以外の仕事を要求される」が17.5%となっています。

図 8.72 利用者への悩み、不安、不満等（いくつでも可）



※ その他【抜粋】 マンツーマン対応が必要な方が増えた、家族のメンタル面への対応

利用者についての悩み・不安・不満について性別、就業形態別でみると、「利用者に適切なケアができていないか不安がある」は男性と女性、正規職員と非正規職員でほぼ同じ割合となっています。

年齢別にみると、「利用者に適切なケアができていないか不安がある」は年齢が若い方で高くなっています。60歳以上では「利用者と家族の希望が一致しない」が39.2%と最も高くなっています。

図 8.73 利用者への悩み、不安、不満等（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

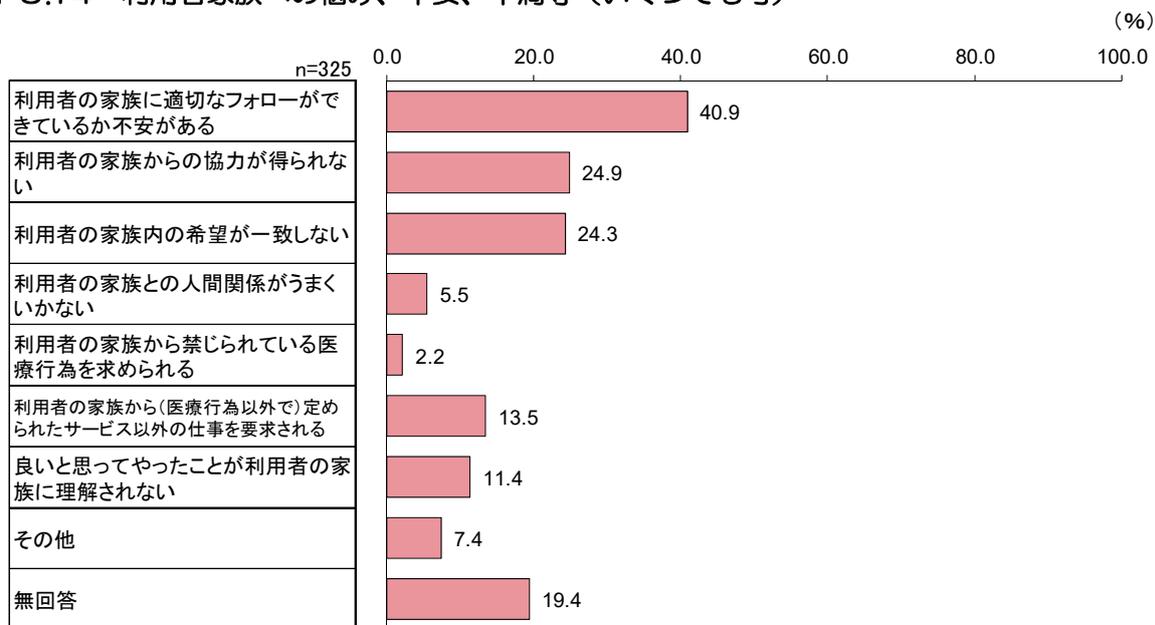
単位：%

項目		回答者数（人）	利用者に適切なケアができていないか不安がある	利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない	利用者と家族の希望が一致しない	利用者との人間関係がうまくいかない	利用者から禁じられている医療行為を求められる	利用者から（医療行為以外で）定められたサービス以外の仕事を要求される	良いと思ってやったことが利用者に理解されない	介護事故（転倒、誤嚥その他）で利用者に怪我をおわせたまま不安がある	死期に近い利用者のケアに無力感がある	利用者同士の衝突の調整が難しい	その他	無回答
全体		325	42.8	11.1	32.3	5.5	1.8	17.5	15.1	15.4	4.9	11.4	5.5	12.3
性別	男	82	41.5	13.4	31.7	9.8	3.7	20.7	19.5	15.9	6.1	15.9	3.7	7.3
	女	239	43.1	10.5	32.6	4.2	1.3	16.7	13.8	15.1	4.6	9.6	6.3	13.8
年齢別	20歳～39歳	91	48.4	14.3	29.7	8.8	4.4	24.2	16.5	18.7	6.6	13.2	4.4	6.6
	40歳～59歳	180	42.8	11.1	31.7	3.9	0.6	17.2	13.9	13.9	4.4	11.7	5.0	12.2
	60歳以上	51	33.3	5.9	39.2	5.9	2.0	7.8	17.6	13.7	3.9	7.8	9.8	21.6
就業形態別	正規職員	251	42.6	10.8	32.7	6.0	2.4	19.1	15.1	16.3	6.0	11.6	4.8	11.2
	非正規職員	71	43.7	12.7	31.0	4.2	0.0	12.7	15.5	11.3	1.4	11.3	8.5	15.5

問 30 利用者家族への悩み、不安、不満等

利用者の家族について、介護従事者が悩み、不安、不満等を感じていることは、「利用者の家族に適切なフォローができていないか不安がある」が40.9%と最も高く、次いで「利用者の家族からの協力が得られない」が24.9%、「利用者の家族内の希望が一致しない」が24.3%となっています。

図 8.74 利用者家族への悩み、不安、不満等（いくつでも可）



※ その他【抜粋】 ヘルパーの固定の依頼、利用者の状態の理解不足、過度な要求、家族対応に時間がとられる

利用者の家族について、介護従事者が悩み、不安、不満等を感じていることを性別にみると、「利用者の家族に適切なフォローができていないか不安がある」は女性より男性で高くなっています。

年齢別にみると、年齢が若い層で、「利用者の家族に適切なフォローができていないか不安がある」が高くなっています。60歳以上は「利用者の家族内の希望が一致しない」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、非正規職員より正規職員で「利用者の家族に適切なフォローができていないか不安がある」が高くなっています。

図 8.75 利用者家族への悩み、不安、不満等（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	ある 利用者の家族に適切なフォローができていないか不安がある	利用者の家族からの協力が得られない。	利用者の家族内の希望が一致しない	利用者の家族との人間関係がうまくいかない	利用者の家族から禁じられている医療行為を求められる	利用者の家族から（医療行為以外で）定められたサービス以外の仕事を要求される	良いと思ってやったことが利用者の家族に理解されな	その他	無回答
全体		325	40.9	24.9	24.3	5.5	2.2	13.5	11.4	7.4	19.4
性別	男	82	54.9	29.3	20.7	7.3	4.9	12.2	13.4	6.1	14.6
	女	239	36.0	23.4	25.9	5.0	1.3	14.2	10.9	7.9	20.5
年齢別	20歳～39歳	91	49.5	25.3	22.0	6.6	4.4	17.6	14.3	4.4	19.8
	40歳～59歳	180	41.7	26.7	22.8	5.0	1.1	12.2	10.6	7.2	18.3
	60歳以上	51	23.5	19.6	35.3	5.9	2.0	11.8	9.8	13.7	19.6
就業形態別	正規職員	251	43.0	26.3	25.5	6.0	2.0	15.5	13.1	6.0	16.7
	非正規職員	71	33.8	21.1	21.1	4.2	2.8	7.0	5.6	12.7	26.8

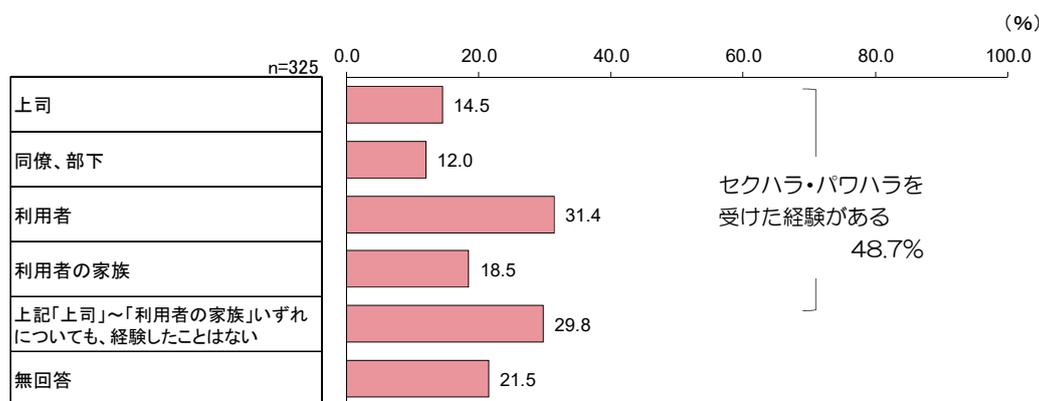
問 31-1 利用者やその家族、上司、同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等の経験の有無（過去1年間）

過去1年間にセクハラ・パワハラ等を受けた経験のある介護職員は48.7%で、半数近くに達しています。受けた相手は「利用者」が31.4%と最も高く、次いで「利用者の家族」が18.5%、「上司」が14.5%となっています。『上記「上司」～「利用者の家族」いずれについても、経験したことはない』は29.8%となっています。

性別では、大きな差異は見られません。

年齢別にみると、20歳～39歳、40歳～59歳は「利用者」が最も高くなっています。就業形態別にみると、「利用者」「利用者の家族」とも非正規職員より正規職員で高くなっています。

図 8.76 利用者やその家族、上司、同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等の経験の有無（過去1年間）（いくつでも可）



※ 「セクハラ・パワハラを受けた経験がある」=100%－「いずれについても経験したことはない」－「無回答」

図 8.77 利用者やその家族、上司、同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等の経験の有無（過去1年間）（いくつでも可）/性別/年齢別/就業形態別

単位: %

項目		回答者数 (人)	上司	同僚、部下	利用者	利用者の家族	上記「利用者」～「利用者の家族」いずれについても「経験したことはない」	無回答
全体		325	14.5	12.0	31.4	18.5	29.8	21.5
性別	男	82	12.2	9.8	29.3	18.3	32.9	22.0
	女	239	15.5	13.0	31.8	18.8	28.5	21.8
年齢別	20歳～39歳	91	14.3	11.0	37.4	19.8	24.2	23.1
	40歳～59歳	180	13.9	12.8	32.8	18.9	35.0	15.0
	60歳以上	51	17.6	11.8	15.7	15.7	19.6	43.1
就業形態別	正規職員	251	15.1	12.0	34.3	21.1	26.7	20.3
	非正規職員	71	12.7	12.7	21.1	9.9	39.4	26.8

問 31-2 利用者やその家族、上司、同僚、部下から次のセクハラ・パワハラ等の経験内容（過去1年間）

セクハラ・パワハラ等の経験の内容については、「上司」、「同僚、部下」、「利用者」、「利用者の家族」すべてで「パワハラ 間接的」が最も高く、「上司」が91.5%、「同僚、部下」から89.7%、「利用者」が48.0%、「利用者の家族」が56.7%となっています。

図 8.78 利用者やその家族、上司、同僚、部下から次のセクハラ・パワハラ等の経験内容（過去1年間）（いくつでも可）

単位：%

項目	回答者数（人）	セクハラ（性的嫌がらせ） 直接的（体を触る等）	セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的（言葉その他の手段を用いて行う行為）	パワハラ 直接的（肉体的暴力）	パワハラ 間接的（暴言等、精神的なもの）	介護保険以外のサービスを求められた	その他	無回答
上司	47	0.0	10.6	6.4	91.5	0.0	4.3	0.0
同僚、部下	39	2.6	7.7	5.1	89.7	0.0	7.7	0.0
利用者	102	18.6	31.4	19.6	48.0	32.4	2.0	0.0
利用者の家族	60	5.0	11.7	3.3	56.7	41.7	0.0	0.0

① 上司からのセクハラ・パワハラ等について

上司からのセクハラ・パワハラ等の内容は、「パワハラ 間接的」が91.5%と最も高く、次いで「セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的」が10.6%、「パワハラ 直接的」が6.4%となっています。

図 8.79 上司からのセクハラ・パワハラ等/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目	回答者数（人）	セクハラ（性的嫌がらせ） 直接的（体を触る等）	セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的（言葉その他の手段を用いて行う行為）	パワハラ 直接的（肉体的暴力）	パワハラ 間接的（暴言等、精神的なもの）	介護保険以外のサービスを求められた	その他	無回答
全体	47	0.0	10.6	6.4	91.5	0.0	4.3	0.0
性別	男	10	0.0	0.0	20.0	90.0	0.0	0.0
	女	37	0.0	13.5	2.7	91.9	0.0	5.4
年齢別	20歳～39歳	13	0.0	23.1	15.4	84.6	0.0	0.0
	40歳～59歳	25	0.0	0.0	4.0	96.0	0.0	8.0
	60歳以上	9	0.0	22.2	0.0	88.9	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	38	0.0	7.9	7.9	94.7	0.0	2.6
	非正規職員	9	0.0	22.2	0.0	77.8	0.0	11.1

※ その他【抜粋】 無視、自分以外の他者への暴言

②同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等について

同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等の内容は、「パワハラ 間接的」が89.7%と最も高く、次いで「セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的」が7.7%、「その他」7.7%となっています。

図 8.80 同僚、部下からのセクハラ・パワハラ等/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	セクハラ（性的嫌がらせ） 直接的（体を触る等）	セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的（言葉その他の手段を用いて行う行為）	パワハラ 直接的（肉体的暴力）	パワハラ 間接的（暴言等、精神的なもの） （直接的な言葉の暴力）	介護保険以外のサービスを求められた	その他	無回答
全体		39	2.6	7.7	5.1	89.7	0.0	7.7	0.0
性別	男	8	0.0	0.0	12.5	75.0	0.0	12.5	0.0
	女	31	3.2	9.7	3.2	93.5	0.0	6.5	0.0
年齢別	20歳～39歳	10	0.0	0.0	10.0	90.0	0.0	0.0	0.0
	40歳～59歳	23	4.3	8.7	4.3	87.0	0.0	13.0	0.0
	60歳以上	6	0.0	16.7	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	30	0.0	3.3	6.7	90.0	0.0	6.7	0.0
	非正規職員	9	11.1	22.2	0.0	88.9	0.0	11.1	0.0

※ その他【抜粋】 無視、多職種の協力を得られない

③利用者からのセクハラ・パワハラ等について

利用者からのセクハラ・パワハラ等の内容は、「パワハラ 間接的」が48.0%と最も高く、次いで「介護保険以外のサービスを求められた」が32.4%、「セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的」が31.4%となっています。

図 8.81 利用者からのセクハラ・パワハラ等/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

項目		回答者数（人）	セクハラ（性的嫌がらせ） 直接的（体を触る等）	セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的（言葉その他の手段を用いて行う行為）	パワハラ 直接的（肉体的暴力）	パワハラ 間接的（暴言等、精神的なもの） （直接的な言葉の暴力）	介護保険以外のサービスを求められた	その他	無回答
全体		102	18.6	31.4	19.6	48.0	32.4	2.0	0.0
性別	男	24	0.0	8.3	25.0	50.0	41.7	4.2	0.0
	女	76	23.7	36.8	18.4	48.7	30.3	1.3	0.0
年齢別	20歳～39歳	34	26.5	35.3	23.5	35.3	38.2	0.0	0.0
	40歳～59歳	59	13.6	32.2	15.3	55.9	28.8	3.4	0.0
	60歳以上	8	25.0	0.0	37.5	50.0	37.5	0.0	0.0
就業形態別	正規職員	86	17.4	31.4	22.1	50.0	33.7	2.3	0.0
	非正規職員	15	26.7	26.7	6.7	40.0	26.7	0.0	0.0

④利用者の家族からのセクハラ・パワハラ等について

利用者の家族からのセクハラ・パワハラ等の内容は、「パワハラ 間接的」が56.7%と最も高く、次いで「介護保険以外のサービスを求められた」が41.7%、「セクハラ（性的嫌がらせ）間接的」が11.7%となっています。

図 8.82 利用者の家族からのセクハラ・パワハラ等/性別/年齢別/就業形態別

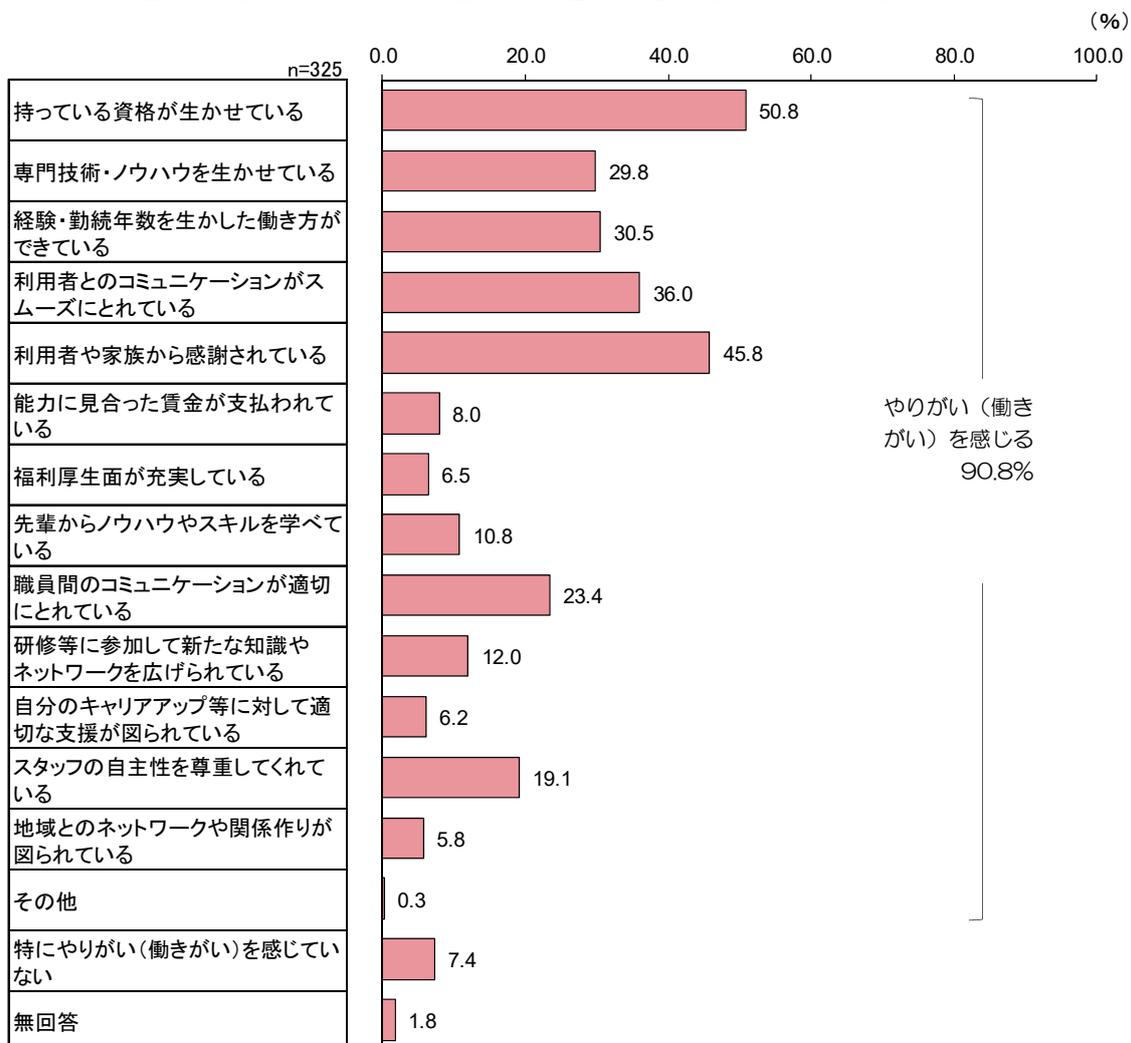
単位：%

項目		回答者数（人）	セクハラ（性的嫌がらせ） 直接的（体を触る等）	セクハラ（性的嫌がらせ） 間接的（言葉その他の手 段を用いて行う行為）	パワハラ 直接的（肉 体的暴力）	パワハラ 間接的（暴言 等、精神的なもの） （直接的な言葉の暴力）	介護保険以外のサービ スを求められた	その他	無回答
全 体		60	5.0	11.7	3.3	56.7	41.7	0.0	0.0
性別	男	15	6.7	6.7	6.7	46.7	46.7	0.0	0.0
	女	45	4.4	13.3	2.2	60.0	40.0	0.0	0.0
年齢別	20歳～39歳	18	5.6	11.1	11.1	55.6	44.4	0.0	0.0
	40歳～59歳	34	5.9	8.8	0.0	61.8	41.2	0.0	0.0
	60歳以上	8	0.0	25.0	0.0	37.5	37.5	0.0	0.0
就業 形態別	正規職員	53	5.7	11.3	3.8	60.4	39.6	0.0	0.0
	非正規職員	7	0.0	14.3	0.0	28.6	57.1	0.0	0.0

問 32 現在の職場でやりがい（働きがい）を感じること

やりがい（働きがい）を感じることをあげたのは90.8%で、「持っている資格が生かしている」が50.8%と最も高く、次いで「利用者や家族から感謝されている」が45.8%、「利用者とのコミュニケーションがスムーズにとれている」が36.0%となっています。

図 8.83 現在の職場でやりがい（働きがい）を感じること（5つまで可）



※ 「やりがい（働きがい）を感じる」=100%－「特にやりがい（働きがい）を感じていない」－「無回答」

やりがい（働きがい）を感じることを性別で見ると、男性では「利用者や家族から感謝されている」、女性では「持っている資格が生かしている」が最も高くなっています。

年齢別にみると、「20歳～39歳」は「利用者や家族から感謝されている」、「40歳以上」は「持っている資格が生かしている」が最も高くなっています。

就業形態別にみると、「利用者とのコミュニケーションがスムーズにとれている」は正規職員より非正規職員で高くなっています。

図 8.84 現在の職場でやりがい（働きがい）を感じる事（5つまで可）
/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

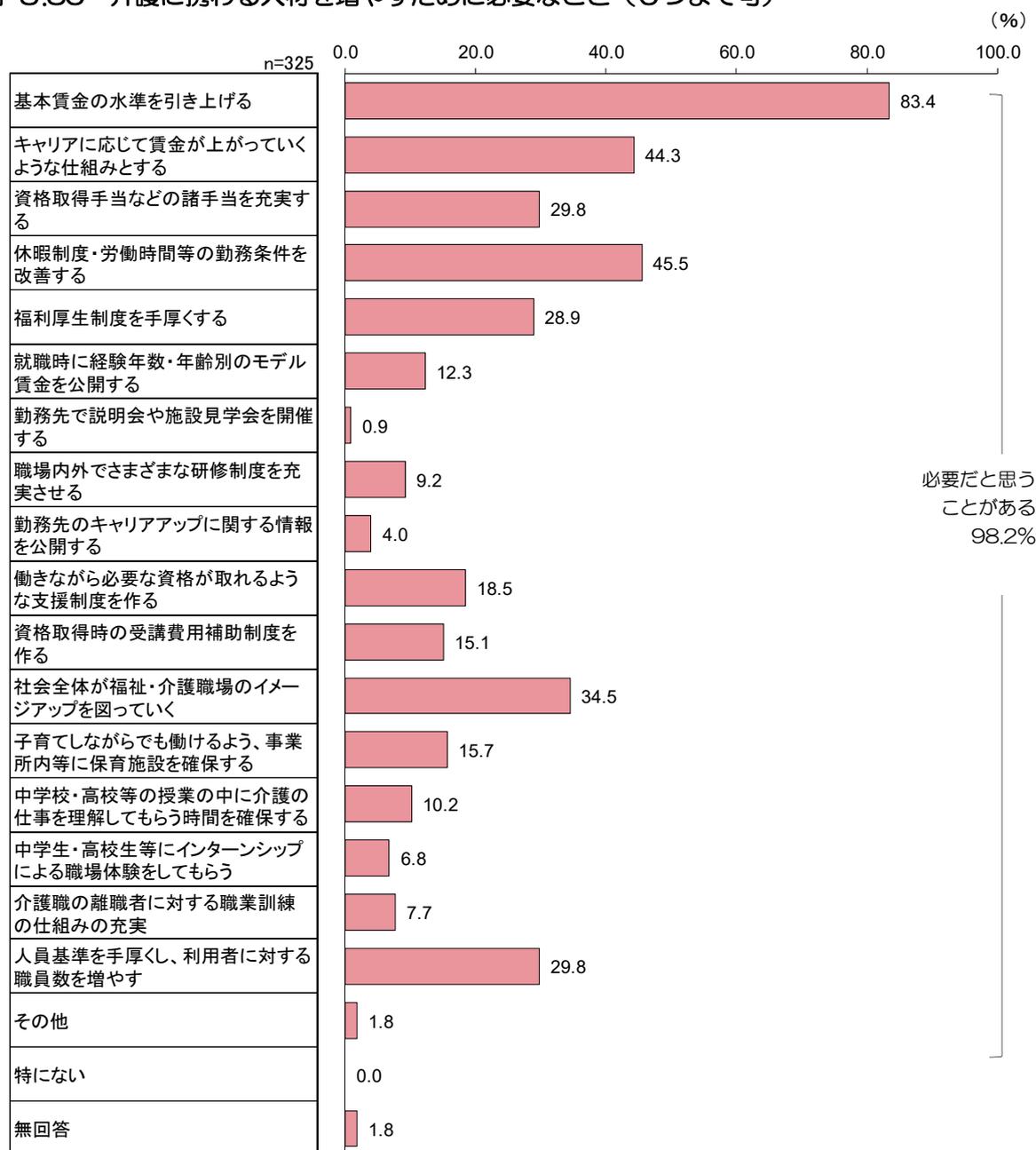
項目		回答者数（人）	持っている資格が生かしている	専門技術・ノウハウを生かしている	経験・勤続年数を生かした働き方ができている	利用者とのコミュニケーションがスムーズにとれている	利用者や家族から感謝されている	能力に見合った賃金が支払われている	福利厚生面が充実している	先輩からノウハウやスキルを学べている
全体		325	50.8	29.8	30.5	36.0	45.8	8.0	6.5	10.8
性別	男	82	43.9	29.3	23.2	24.4	52.4	9.8	6.1	8.5
	女	239	53.1	30.1	33.1	40.2	42.7	7.1	6.7	11.7
年齢別	20歳～39歳	91	38.5	24.2	17.6	27.5	46.2	9.9	7.7	13.2
	40歳～59歳	180	57.8	35.6	33.9	36.7	45.0	7.8	7.2	11.7
	60歳以上	51	49.0	19.6	41.2	49.0	45.1	3.9	2.0	3.9
就業形態別	正規職員	251	51.8	31.9	31.1	32.7	47.4	6.8	8.0	11.2
	非正規職員	71	47.9	22.5	28.2	47.9	38.0	11.3	1.4	9.9

項目		回答者数（人）	職員間のコミュニケーションが適切にとれている	研修等に参加して新たな知識やネットワークを広げられている	自分のキャリアアップ等に対して適切な支援が図られている	スタッフの自主性を尊重してくれている	地域とのネットワークや関係作りが図られている	その他	特にやりがい（働きがい）を感じていない	無回答
全体		325	23.4	12.0	6.2	19.1	5.8	0.3	7.4	1.8
性別	男	82	13.4	8.5	13.4	25.6	8.5	0.0	7.3	0.0
	女	239	26.4	13.4	3.8	17.2	5.0	0.4	7.5	2.5
年齢別	20歳～39歳	91	20.9	7.7	7.7	22.0	5.5	0.0	11.0	1.1
	40歳～59歳	180	23.3	15.6	5.6	20.0	6.1	0.6	7.8	1.1
	60歳以上	51	25.5	7.8	5.9	11.8	5.9	0.0	0.0	5.9
就業形態別	正規職員	251	21.5	14.3	6.4	20.7	7.2	0.4	8.0	1.6
	非正規職員	71	28.2	4.2	5.6	14.1	1.4	0.0	5.6	2.8

問 33 介護に携わる人材を増やすために必要なこと

介護に携わる人材を増やすために必要なことがあると考えている人は98.2%で、「基本賃金の水準を引き上げる」が83.4%と最も高く、次いで「休暇制度・労働時間等の勤務条件を改善する」が45.5%、「キャリアに応じて賃金が上がっていくような仕組みとする」が44.3%となっています。

図 8.85 介護に携わる人材を増やすために必要なこと（5つまで可）



※ 「必要だと思うことがある」=100%－「特にない」－「無回答」

介護に携わる人材を増やすために必要なことを性別でみると、「基本賃金の水準を引き上げる」は女性より男性で高く、「休暇制度・労働時間等の勤務条件を改善する」は女性より男性で低くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「キャリアに応じて賃金が上がっていくような仕組みとする」が高くなっています。また、年齢が若い層で「休暇制度・労働時間等の勤務条件を改善する」が高くなっています。

図 8.86 介護に携わる人材を増やすために必要なこと（5つまで可）/性別/年齢別/就業形態別

単位：%

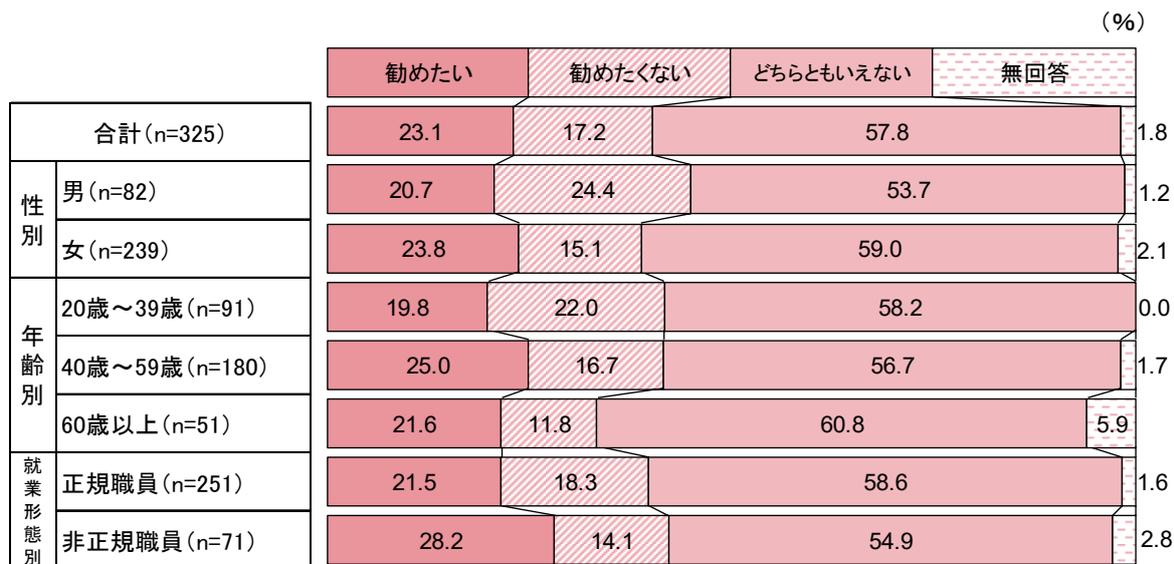
項目	回答者数(人)	基本賃金の水準を引き上げる	キャリアに応じて賃金が上がっていくような仕組みとする	資格取得手当などの諸手当を充実する	休暇制度・労働時間等の勤務条件を改善する	福利厚生制度を手厚くする	別のモデル賃金を公開する	勤務先で説明会や施設見学会を開催する	職場内外でさまざまな研修制度を充実させる	勤務先のキャリアアップに関する情報を公開する	働きながら必要な資格が取得できるような支援制度を作る	
												全体
全体	325	83.4	44.3	29.8	45.5	28.9	12.3	0.9	9.2	4.0	18.5	
性別	男	82	91.5	46.3	25.6	41.5	31.7	17.1	0.0	8.5	3.7	14.6
	女	239	80.8	43.9	31.4	46.9	28.0	10.9	1.3	9.6	4.2	19.2
年齢別	20歳～39歳	91	84.6	38.5	30.8	51.6	45.1	9.9	0.0	5.5	7.7	18.7
	40歳～59歳	180	84.4	43.9	28.3	46.1	24.4	14.4	1.7	11.1	2.8	20.0
	60歳以上	51	78.4	56.9	33.3	31.4	17.6	9.8	0.0	9.8	2.0	9.8
就業形態別	正規職員	251	82.9	43.0	29.9	47.8	29.5	13.9	1.2	8.4	3.2	18.7
	非正規職員	71	85.9	49.3	29.6	36.6	28.2	7.0	0.0	12.7	7.0	15.5

項目	回答者数(人)	資格取得時の受講費用補助制度を作る	社会全体が福祉・介護職のイメージアップを図っていく	子育てしながらでも働けるよう、事業所内等に保育施設を確保する	中学校・高校等の授業の中に介護の仕事を理解してもらおう時間を確保する	中学生・高校生等にインターシップによる職場体験をしよう	介護職の離職者に対する職業訓練の仕組みの充実	人員基準を手厚くし、利用者に対する職員数を増やす	特にない	その他	無回答	
												全体
全体	325	15.1	34.5	15.7	10.2	6.8	7.7	29.8	0.0	1.8	1.8	
性別	男	82	11.0	37.8	17.1	12.2	7.3	3.7	22.0	0.0	2.4	1.2
	女	239	16.3	33.5	15.1	9.6	6.7	9.2	32.6	0.0	1.7	2.1
年齢別	20歳～39歳	91	14.3	25.3	20.9	8.8	3.3	6.6	27.5	0.0	4.4	0.0
	40歳～59歳	180	15.6	36.1	13.9	11.7	6.7	9.4	30.6	0.0	1.1	1.7
	60歳以上	51	15.7	45.1	11.8	7.8	13.7	3.9	31.4	0.0	0.0	5.9
就業形態別	正規職員	251	14.7	35.5	16.7	10.8	5.6	8.0	29.1	0.0	1.6	1.6
	非正規職員	71	16.9	31.0	11.3	8.5	11.3	7.0	32.4	0.0	2.8	2.8

問 34 介護の仕事を人に勧めたいか

介護の仕事を人に勧めたいかについては、「勧めたい」が23.1%、「勧めたくない」が17.2%、「どちらともいえない」が57.8%となっています。
 性別では、「勧めたくない」は男性が24.4%、女性が15.1%と男性で高くなっています。
 年齢別にみると、年齢が上がるにつれ「勧めたくない」の割合が低くなっています。
 就業形態別にみると、正規職員より非正規職員で「勧めたい」の割合が高くなっています。

図 8.87 介護の仕事を人に勧めたいか



「勧めたい」理由

- ◇正職員であれば一定の給与が保障されます。また労働条件も、残業があまり無く、ワークライフバランスが取りやすいです。医療・介護の実生活に役立つ知識が身につきます。（訪問系・正規職員）
- ◇たくさん笑顔をいただき、利用者様を通じて、自身も日々成長できるよいお仕事だと思います。（訪問系・正規職員）
- ◇うれしいことも大変なこともたくさんあるけれど、人は人との関わりの中で生きていくということを実感できる仕事だと思います。（通所系・正規職員）

「勧めたくない」理由

- ◇コミュニケーションを図るのが難しいです。利用者のリスク管理が大変です。排せつやお風呂といった介助が必要です。賃金が安い。（施設系・正規職員）
- ◇人間性と介護に対する前向きな気持ち、モチベーションがないと難しい仕事だと思います。大変な割に低賃金で、社会的な認識も専門性も高くみられていません。（施設系・正規職員）

「どちらともいえない」理由

- ◇社会的地位を高める必要がありますが、それ以上に介護職の質を向上させる取り組みが重要です。質の向上を単にユーザーの満足を評価基準にすべきではないと考えています。高い質に見合った待遇になれば人にも勧めたいです。（訪問系・正規職員）

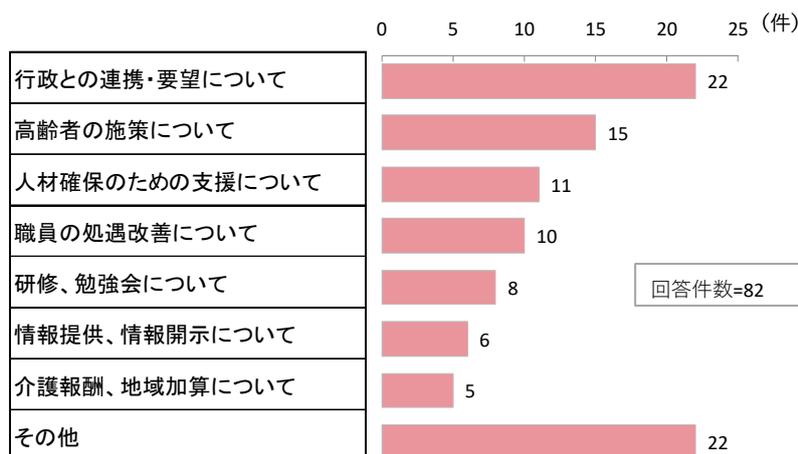
- ◇仕事内容としては魅力的ですが、賃金、休みのとりにくさなど待遇面が悪すぎます。社会的地位も低いままになっています。積極的に人にすすめることはできません。（施設系・正規職員）
- ◇福利厚生、賃金の面で難しい部分があります。（訪問系・正規職員）
- ◇やりがいがあり、感謝される仕事ですが、負担も多いです。（訪問系・非正規職員）
- ◇自分に合った時間で働けるのは、子育てしている私にとってはとても良いです。反面、経験年数だけで賃金が決まり、スキルが違う人とも賃金が同じなので納得がいきません。利用者からの評価が賃金に反映されても良いのではないのでしょうか。今の賃金より上がらないと聞き、働く意欲が向上しません。（訪問系・非正規職員）

7 区への意見、要望

問 35 区の高齢者施策や介護保険制度への意見、要望

区の高齢者施策や介護保険制度への意見、要望について意見を聞いたところ、「行政との連携・要望について」が22件と最も多く、「高齢者の施策について」が15件、「人材確保のための支援について」が11件、「職員の処遇改善について」が10件と続いています。

図 8.88 高齢者施策、介護保険事業について、区に力を入れてほしいこと



1. 行政との連携・要望について 22件

◇書類が多すぎます。書類の整理に時間がかかります。

◇区全体で「ケアする人」の地位向上を目指してほしいです。

◇各事業者（ヘルパー、ケアマネジャー、デイサービスなど）ごとの連携を強化できるように部会づくりを積極的にして同事業者の連携強化をしてほしいです。

2. 高齢者の施策について 15件

◇福祉事業所どうしの交流があるとよいです。また、子供のうちから高齢者と交流できると福祉に関する関心がうまれるのではないのでしょうか。

◇利用者本位をベースに今ある制度や社会資源も充実させていくことです。

3. 人材確保のための支援について 11件

◇ヘルパーのスキルアップをしたいのですが、現在活躍されているヘルパーの年齢が高く、スキル向上が難しいです。若い人が入って来ない現状です。社会的地位が低いです。

4. 職員の処遇改善について 10件

◇介護従事者が格安で利用できるマンション等の整備をすすめて欲しいです（都市計画に福祉政策を組み込んで欲しいです）。

◇介護事業に携わる人間は、介護職だけではないことを、無視せず目を向けるべきと感じています。処遇の改善が必要なのは介護職だけではありません。

5. 研修、勉強会について 8件

◇スキルアップ研修を開催して欲しいです。

◇介護職が必要な資格を十分に身につけられる環境をぜひ提供して頂きたいです。

6. 情報提供、情報開示について 6件

◇もっと介護施設の現状を一般の人に理解してもらいたいです。

◇施設（老人保健施設について）の機能や、役割、利用の仕方などを区民に分かりやすく知らせて欲しいです。区のホームページに載せて頂くなどして欲しいです。

7. 介護報酬、地域加算について 5件

◇ケアマネージャーの報酬をアップして欲しいです。現状では、併設の訪問介護部門に、会社利益の面から理想とするケアプランを実践できません。

◇処遇改善費の使い方を事業所にはっきり伝えてください。小規模はあいまいになっています。

8. その他 22件

◇閉鎖する事業所が多いので困ります。